市原市文化財センター年報
平成17年度
24年の歩み

財団法人 市原市文化財センター
序

当財団は、昭和50年代の急激な開発行為の高まりに呼応して急増する埋蔵文化財発掘調査に迅速かつ組織的に対応するため、昭和57年4月1日に設立されました。以来24年間にわたり、市内の埋蔵文化財発掘調査事業の受託にとどまらず、恒例の遺跡発表会、年報、研究記要、文化財普及冊子の刊行など、研究普及事業も積極的に展開し、これらの活動を通じて地域文化の充実に少なからず寄与するところができたものと自負しております。

しかしながら、昨今の社会経済情勢の変動をうけ、当財団においても受託事業の減少傾向は否めず、本年度は最盛期の三分の一を下回り、ここ5年間でも半減いたしております。こうした情勢下、市原市においては財政改革の一環として外郭団体活性化方策が策定され、当財団については所期の目的を達成しつつあるとの判断から、平成17年度末をもって業務を停止し、これまで財団が行なってきた市内における埋蔵文化財発掘調査等の事業は市で直接実施するという方針が示されました。こうした市原市の方針決定をうけ、また先行きの不透明な昨今の厳しい社会経済情勢なども考慮し、当財団は平成18年3月31日をもって解散することといたしました。昭和から平成にまたがる四半世紀に近い歴史を経たことは感慨を禁じえませんが、これまで当財団が一丸の役割を果たしてまいりました市内における埋蔵文化財の調査、研究、普及活用事業が市原市に受け継がれ、一層の充実が図られることを期待していただいております。

さて本年報には、これまで通り当年度の事業報告を中心に編集いたしましたが、巻末に設立以来各年度の事業や組織構成、調査遺跡や刊行物一覧などを併載いたしました。当財団24年間のあゆみの一端をご理解いただければ幸いです。

最後になりましたが、24年間の長きにわたり、当財団の事業運営に対してご指導、ご協力を賜りました千葉県および市原市教育委員会をはじめとする関係機関ならびに関係各位に心より御礼申し上げます。

平成18年3月

財団法人 市原市文化財センター
理事長 藤田 国昭
目次

序
Ⅰ 機構  .................................................................................................................. 1
Ⅱ 事業概要 .............................................................................................................. 2
Ⅲ 調査概要 .............................................................................................................. 7

平成16年度
1. 能満遺跡群地蔵寺地区（本調査） ................................................................. 9
2. 山小川遺跡（確認調査） .............................................................................. 11
3. 能満城跡遺跡（本調査） .............................................................................. 12

平成17年度
4. 草刈狐塚遺跡（確認調査） ......................................................................... 14
5. 稲荷台遺跡K地点（確認調査） ..................................................................... 16
6. 海女遺跡群十二天地区（確認調査） ............................................................. 16
7. 姉崎稲塚遺跡（3次）（確認・本調査） ............................................................ 16
8. 辰巳台遺跡群辰巳原地区（確認調査） .......................................................... 17
9. 姉崎二子塚古墳（確認調査） ......................................................................... 18
10-1. 山田遺跡群（確認調査） ......................................................................... 20
10-2. 山田遺跡群（確認調査） ......................................................................... 22

Ⅳ 平成17年度図書受領先一覧 .............................................................................. 23

21年の歩み
Ⅰ. 沿革 .................................................................................................................... 26
Ⅱ. 役員および職員名簿 ......................................................................................... 27
Ⅲ. 受託事業費等の推移 ......................................................................................... 34
Ⅳ. 普及活動 ............................................................................................................. 35
Ⅴ. 報告書・冊子・広報誌等の刊行一覧 ................................................................. 38
Ⅵ. 調査遺跡名とコード番号 ............................................................................... 42
Ⅰ 機 构

財団法人市原市文化財センターの機構は、役員および職員から構成されている。役員は、寄附行為の定めにより、理事長、副理事長、常務理事、理事、監事をもって構成され、別に評議会を設けている。平成17年度の組織および役員氏名は以下のとおりである。

1. 組織

<table>
<thead>
<tr>
<th>理 事 会</th>
<th>事 務 局</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>常務課</td>
</tr>
<tr>
<td>副理事長</td>
<td>調査課</td>
</tr>
<tr>
<td>常務理事</td>
<td>監事</td>
</tr>
</tbody>
</table>

評議員会

2. 平成17年度役職員名簿

役員

<table>
<thead>
<tr>
<th>役職名</th>
<th>現 職名</th>
<th>氏 名</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>専任</td>
<td>藤田 国昭</td>
</tr>
<tr>
<td>副理事長</td>
<td>生涯学習部長</td>
<td>山口 修</td>
</tr>
<tr>
<td>常務理事</td>
<td>専任</td>
<td>鳥海 宏</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>国学院大学講師</td>
<td>加藤 晋平</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>和洋女子大学名誉教授</td>
<td>寺村 光晴</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>竹内 豊</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>財政部長</td>
<td>並木 紀夫</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>産業部長</td>
<td>星野 浩一</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>都市整備部長</td>
<td>河野 一雄</td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>出納室長</td>
<td>渡辺 三男</td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>教育総務課長</td>
<td>鹿島 恵</td>
</tr>
</tbody>
</table>

評議員

<table>
<thead>
<tr>
<th>役職名</th>
<th>現 職名</th>
<th>氏 名</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>市原市文化財研究会会長</td>
<td>小川 八紀</td>
</tr>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>江戸川大学特任教授</td>
<td>鈴木 伸一</td>
</tr>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>市原中央高等学校校長付</td>
<td>常盤 良平</td>
</tr>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>株式会社創立者</td>
<td>井本 良一</td>
</tr>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>丸山空間土木株式会社社長</td>
<td>丸山 定男</td>
</tr>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>東海大学附属浦安中学校教頭</td>
<td>稲川真由美</td>
</tr>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>桜原太郎</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>公認会計士</td>
<td>小林 廣美</td>
</tr>
<tr>
<td>評議員</td>
<td>市原市立溝津中学校校長</td>
<td>中村 智弘</td>
</tr>
</tbody>
</table>

職員

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>現 職名</th>
<th>氏 名</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>庁務課</td>
<td>局務課長</td>
<td>立見 宏</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副 主 任</td>
<td>酒井 光江</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>主 任</td>
<td>高橋 貞子</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>常重 智子</td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>課 長</td>
<td>宮本 敬一</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>課長補佐</td>
<td>西野 雅人</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>主 幹</td>
<td>大村 直</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>主 幹</td>
<td>深利 聖一</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>主 幹</td>
<td>近藤 敏</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>現 職名</th>
<th>氏 名</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>主 幹</td>
<td>高橋 康男</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副 主 任</td>
<td>松尾 和紀</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>主 幹</td>
<td>木村 誠次</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副 主 任</td>
<td>小川 津一</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>主 幹</td>
<td>小林 城司</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>主 任</td>
<td>阿部 茂之</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>松本 桂子</td>
</tr>
</tbody>
</table>
II 事業概要

1. 概 況

平成16年度の事業活動は、受託事業によるものが主体で、公共事業関係10件、民間事業関係4件の合計14事業を実施しました。事業内容は、発掘調査事業8件、整理事業6件。その他遺跡発表会および調査報告書の刊行等、研究・普及事業を実施しました。

2. 理事会について

第1回理事会  平成16年5月20日
議案第1号  平成15年度財団法人市原市文化財センター事業報告の承認について ……… (承認)
議案第2号  平成15年度財団法人市原市文化財センター収入支出決算の承認について ……… (承認)

第2回理事会  平成17年1月14日
議案第1号  平成16年度財団法人市原市文化財センター補正予算（第1号）について ……… (原案可決)

第3回理事会  平成17年3月29日
議案第1号  平成17・18年度財団法人市原市文化財センター評議員の選出について ……… (可決)
議案第2号  平成16年度財団法人市原市文化財センター補正予算（第2号）について ……… (原案可決)
議案第3号  平成17年度財団法人市原市文化財センター事業計画について ………………… (原案可決)
議案第4号  平成17年度財団法人市原市文化財センター収入支出予算について ……… (原案可決)

3. 評議員会について

第1回評議員会  平成16年5月20日
議案第1号  平成15年度財団法人市原市文化財センター事業報告の承認について ……… (承認)
議案第2号  平成15年度財団法人市原市文化財センター収入支出決算の承認について … (承認)

第2回評議員会  平成17年1月14日
議案第1号  平成16年度財団法人市原市文化財センター補正予算（第1号）について … (同意)

第3回評議員会  平成17年3月29日
議案第1号  財団法人市原市文化財センター役員の選任について …………………………… (同意)
議案第2号  平成16年度財団法人市原市文化財センター補正予算（第2号）について … (同意)
議案第3号  平成17年度財団法人市原市文化財センター事業計画について ………………… (同意)
議案第4号  平成17年度財団法人市原市文化財センター収入支出予算について ……… (同意)

4. 平成16年度の会計監査は、平成17年5月23日（月）財団法人市原市文化財センターにおいて、渡辺三男、鹿島毅監事により実施した。
### 5. 平成16年度受託事業

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>事業名</th>
<th>遺跡名</th>
<th>種別</th>
<th>事業内容</th>
<th>面積</th>
<th>契約年月日</th>
<th>受託金額（円）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>市道241号線（能満・山木）建設計に伴う埋蔵文化財調査</td>
<td>能満城跡</td>
<td>公共</td>
<td>本調査</td>
<td>3,756㎡</td>
<td>平成16年4月1日</td>
<td>38,344,950</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>市道5065号線（松崎）に伴う埋蔵文化財調査</td>
<td>松崎中里遺跡</td>
<td>公共</td>
<td>確認調査</td>
<td>1,550㎡</td>
<td>平成16年4月1日</td>
<td>1,890,000</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>市内遺跡発掘調査事業</td>
<td>不入遺跡・洞井戸西山遺跡etc.</td>
<td>公共</td>
<td>確認・本調査管理・報告</td>
<td>427.5㎡</td>
<td>平成16年4月26日</td>
<td>6,858,587</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>市道13号線（南岩崎・西国吉）埋蔵文化財調査</td>
<td>南岩崎遺跡</td>
<td>公共</td>
<td>整理</td>
<td>7,500㎡</td>
<td>平成16年4月1日</td>
<td>14,565,600</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>海上地区遺跡発掘調査事業</td>
<td>西野遺跡帯</td>
<td>公共</td>
<td>整理</td>
<td>402,440㎡</td>
<td>平成16年11月22日</td>
<td>1,650,000</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>は場整備事業（駐車場使用）海上地区埋蔵文化財調査業務</td>
<td>西野遺跡帯</td>
<td>公共</td>
<td>整理</td>
<td>402,440㎡</td>
<td>平成16年5月11日</td>
<td>9,345,000</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>国分寺台遺跡群発掘調査整理報告事業</td>
<td>上総国分寺跡</td>
<td>公共</td>
<td>整理</td>
<td>58,750㎡</td>
<td>平成16年8月5日</td>
<td>15,892,000</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>国分寺台地区文化財整理事業</td>
<td>西広変塔他</td>
<td>公共</td>
<td>整理・報告</td>
<td>227,190㎡</td>
<td>平成16年4月1日</td>
<td>93,933,000</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>コンビニエンスストア建設に伴う埋蔵文化財調査委託</td>
<td>草刈東栄遺跡</td>
<td>民間</td>
<td>本調査管理・報告</td>
<td>354㎡</td>
<td>平成15年8月28日</td>
<td>1,563,397</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>無線基地局建設に伴う埋蔵文化財調査委託</td>
<td>市原義里関遺跡</td>
<td>民間</td>
<td>本調査管理・報告</td>
<td>188㎡</td>
<td>平成16年3月12日</td>
<td>2,811,900</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>無線基地局（南岩崎）建設に伴う埋蔵文化財調査委託</td>
<td>仲山遺跡</td>
<td>民間</td>
<td>確認・本調査管理・報告</td>
<td>339㎡</td>
<td>平成16年3月12日</td>
<td>2,086,350</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>商店街建設に伴う埋蔵文化財調査委託</td>
<td>洞井戸西山遺跡</td>
<td>民間</td>
<td>本調査管理・報告</td>
<td>1,070㎡</td>
<td>平成16年6月10日</td>
<td>5,206,950</td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>不特定遺跡発掘調査事業（本調査）</td>
<td>能満遺跡群（地蔵寺地区）</td>
<td>公共</td>
<td>本調査</td>
<td>119㎡</td>
<td>平成17年2月17日</td>
<td>2,176,179</td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>市道6276号線（小川）沿線工事に伴う埋蔵文化財調査委託</td>
<td>小川遺跡</td>
<td>公共</td>
<td>確認調査</td>
<td>810㎡</td>
<td>平成17年2月14日</td>
<td>1,027,950</td>
</tr>
</tbody>
</table>

合計: 197,351,863

### 繰延事業

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>事業名</th>
<th>遺跡名</th>
<th>種別</th>
<th>総額（円）</th>
<th>金額（円）</th>
<th>年度</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>9</td>
<td>コンビニエンスストア建設に伴う埋蔵文化財調査委託（本調査、整理・報告）</td>
<td>草刈東栄遺跡</td>
<td>民間</td>
<td>3,822,884</td>
<td>2,259,487</td>
<td>平成15年度</td>
</tr>
</tbody>
</table>

1,563,397 | 平成16年度
6. 平成16年度研究・普及事業

発掘事業、整理事業に係わる日常の調査研究活動、職員の資質向上を目指して、研修会等へ参加すると共に、遺跡発表会の開催、調査報告書の刊行・発布等を次のとおり実施しました。

① 市原市遺跡発表会（平成16年7月25日（日）：サンプラザ市原）
・調査研究報告
『姫崎山新遺跡』・『西野遺跡群』・『辺田古墳群』・『山倉古墳群』
・特別講演 国立大学非常勤講師 加藤寛平先生
『蒼狼の考古学遺跡について（チンギスカンの考古学）』
② 夏休み企画展「はにわの来たみち」（平成16年8月2日～8月31日・埋蔵文化財調査センター）
・山倉1号墳出土埴輪の研究成果、同古墳及び埼玉県生塚遺跡等の関連遺跡出土品展示
③ 千葉県文化財法人連絡協議会主催 遺跡調査研究発表会
（平成17年1月30日（日）：千葉市文化センター）
④ 研修会等参加
・全国埋蔵文化財法人連絡協議会関係
ア. 総会 （平成16年6月10日：福島県白河市）
イ. 研修会 （平成16年10月20日：和歌山県和歌山市）
・全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会
ア. 第1回 協議会 （平成16年6月23日：群馬県高崎市）
イ. 第2回 協議会 （平成16年11月12日：埼玉県さいたま市）
・千葉県文化財法人連絡協議会平成16年度総会
（平成16年7月1日：千葉市中央区ポートプラザ千葉）
・千葉県文化財法人連絡協議会共同研修会 （平成16年10月22日：千葉県立中央博物館）
・奈良文化財研究所埋蔵文化財発掘技術者研修 （平成17年2月3日～10日：奈良文化財研究所）
⑤ 調査報告書の刊行と発布
・「潤井戸西山遺跡C地点」文化財センター調査報告書 第90集
・「潤井戸西山遺跡D地点」文化財センター調査報告書 第95集
・「市原市中里遺跡（新崎八石地区）・仲山遺跡」文化財センター調査報告書 第91集
・「根田代遺跡」文化財センター調査報告書 第92集（上総国分寺調査報告XIII）
・「西広貫塚Ⅱ」文化財センター調査報告書 第93集（上総国分寺調査報告XIV）
・「加茂遺跡A・B地点」文化財センター調査報告書 第94集（上総国分寺調査報告XV）
⑥ 冊子「発掘ってなぁに（第4号弥生土器篇）」の刊行と発布
⑦ 年報「市原市文化財センター年報 平成15・16年度」の刊行と発布
⑧ 研究紀要「研究紀要V」の刊行と発布
⑨ その他
・ホームページ（webサイト）の更新
・遺跡管理システムの整備
7. 平成16年度決算報告

<table>
<thead>
<tr>
<th>科 目</th>
<th>予 算 額</th>
<th>決 算 額</th>
<th>差 異</th>
<th>備 考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基 本 財 産 運 用 収 入</td>
<td>1,000</td>
<td>1,000</td>
<td>0</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事 業 収 入</td>
<td>198,145,000</td>
<td>198,281,053</td>
<td>△ 136,053</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>雑 収 入</td>
<td>3,000</td>
<td>8,586</td>
<td>△ 5,586</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>当 期 収 入 合 計 (A)</td>
<td>198,149,000</td>
<td>198,290,639</td>
<td>△ 141,639</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>前 期 繰 越 収 支 差 額</td>
<td>32,770,049</td>
<td>32,770,049</td>
<td>0</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>収 入 合 計 (B)</td>
<td>230,919,049</td>
<td>231,060,688</td>
<td>△ 141,639</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

支出の部

<table>
<thead>
<tr>
<th>科 目</th>
<th>予 算 額</th>
<th>決 算 額</th>
<th>差 異</th>
<th>備 考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>受 託 事 業 費</td>
<td>170,799,000</td>
<td>170,341,264</td>
<td>457,736</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>研 究 普 及 事 業 費</td>
<td>5,049,000</td>
<td>5,008,244</td>
<td>40,756</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>一 般 管 理 費</td>
<td>11,138,000</td>
<td>10,777,273</td>
<td>360,727</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>消 費 税 支 出</td>
<td>6,231,000</td>
<td>6,081,500</td>
<td>149,500</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>固 定 資 産 取 得 支 出</td>
<td>2,500,000</td>
<td>2,499,420</td>
<td>580</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>特 定 預 金 支 出</td>
<td>1,384,000</td>
<td>1,384,000</td>
<td>0</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>予 備 費</td>
<td>500,000</td>
<td>0</td>
<td>500,000</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>当 期 支 出 合 計 (C)</td>
<td>197,601,000</td>
<td>196,091,701</td>
<td>1,509,299</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>当 期 収 支 差 額 (A) - (C)</td>
<td>548,000</td>
<td>2,198,938</td>
<td>△ 1,650,938</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>次 期 繰 越 収 支 差 額 (B) - (C)</td>
<td>33,318,049</td>
<td>34,968,987</td>
<td>△ 1,650,938</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

8. 平成17年度受託事業（決算見込み額）

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>事業名</th>
<th>施設名</th>
<th>種別</th>
<th>事業内容</th>
<th>面積</th>
<th>契約年月日</th>
<th>受託金額（円）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>八幡町総合整備事業に伴う埋蔵文化財調査</td>
<td>八幡町総合整備事業</td>
<td>共有</td>
<td>確認調査</td>
<td>1,400㎡</td>
<td>平成17年5月17日</td>
<td>927,000</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>市内道路整備調査</td>
<td>市内道路整備調査</td>
<td>共有</td>
<td>確認調査</td>
<td>500㎡</td>
<td>平成17年4月28日</td>
<td>6,935,000</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>三和養老地区埋蔵文化財調査</td>
<td>三和養老地区埋蔵文化財調査</td>
<td>共有</td>
<td>確認調査</td>
<td>450㎡</td>
<td>平成17年12月9日</td>
<td>1,950,000</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>経営教育施設整備事業</td>
<td>三和養老地区埋蔵文化財調査</td>
<td>共有</td>
<td>確認調査</td>
<td>7,900㎡</td>
<td>平成17年8月31日</td>
<td>31,201,000</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>国分寺台道路整備調査</td>
<td>国分寺台道路整備調査</td>
<td>共有</td>
<td>整理</td>
<td>50,900㎡</td>
<td>平成17年7月11日</td>
<td>15,735,000</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>国分寺台地区文化財整理事業</td>
<td>国分寺台地区文化財整理事業</td>
<td>共有</td>
<td>整理・報告</td>
<td>153,370㎡</td>
<td>平成17年4月1日</td>
<td>78,683,000</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>海上地区道路整備調査事業</td>
<td>海上地区道路整備調査事業</td>
<td>共有</td>
<td>整理・報告</td>
<td>402,440㎡</td>
<td>平成17年8月1日</td>
<td>251,000</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>経営教育施設整備事業に伴う埋蔵文化財調査</td>
<td>経営教育施設整備事業</td>
<td>共有</td>
<td>整理・報告</td>
<td>34,800㎡</td>
<td>平成17年5月31日</td>
<td>3,188,000</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>市道13号線（岩崎道・西崎道）埋蔵文化財調査</td>
<td>市道13号線（岩崎道・西崎道）埋蔵文化財調査</td>
<td>共有</td>
<td>整理</td>
<td>7,500㎡</td>
<td>平成17年4月1日</td>
<td>11,804,000</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>東京都27地区埋蔵文化財調査</td>
<td>東京都27地区埋蔵文化財調査</td>
<td>共有</td>
<td>整理・報告</td>
<td>123,832㎡</td>
<td>平成17年4月7日</td>
<td>4,137,000</td>
</tr>
</tbody>
</table>

合計 | 160,661,000 |
9. 平成17年度研究・普及事業
発掘事業、整理事業に係わる日常の調査研究活動、職員の資質向上を目指して、研修会等へ参加すると共に、遺跡発表会の開催、調査報告書の刊行・頒布等を次のとおり実施しました。

① 市原市遺跡発表会（平成17年11月27日（日）：サンプラザ市原）
・調査研究報告
  「市原条里制遺跡蛇崎八石地区」・「加茂遺跡A・B地点」・「能満城跡遺跡」・「市原の環濠集落」
・特別講演　慶應義塾大学助教授　安藤広道先生
  「なぜムラを溝で囲むのか－環濠集落の意味を読み解く－」

② 千葉県文化財法人連絡協議会主催　遺跡調査研究発表会
  （平成18年1月22日（日）：千葉市文化センター）

③ 研修会等参加
・全国埋蔵文化財法人連絡協議会関係
  ア．総会　（平成17年6月9日：富山県富山市）
・全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会
  ア．第1回　協議会　（平成17年6月24日：栃木県宇都宮市）
  イ．コンピュータ等研究委員会
  （平成17年10月14日：東京都台東区上野東京文化会館）

・千葉県文化財法人連絡協議会
  ア．千葉県文化財法人連絡協議会平成17年度総会
  （平成17年6月22日：千葉市中央区千葉県教育会館）
  イ．千葉県文化財法人連絡協議会第1回事務部会
  （平成17年10月18日：四街道市鹿渡千葉県教育振興財団本部）
  ウ．千葉県文化財法人連絡協議会共同研修会
  （平成17年10月21日：四街道市鹿渡千葉県教育振興財団本部）

・奈良文化財研究所埋蔵文化財発掘技術者研修　（平成17年9月28～30日：奈良文化財研究所）

④ 調査報告書の刊行と頒布
・「市原市市東地区遺跡群」文化財センター調査報告書　第96集
・「市原市海上地区遺跡群」文化財センター調査報告書　第97集
・「市原市長台遺跡」　文化財センター調査報告書　第98集（上総国分寺台調査報告ⅩⅣ）

⑤ 冊子「発掘ってなぁに　特別号－発掘のしごと篇－」の刊行と頒布

⑥ 年報「市原市文化財センター年報　平成17年度」の刊行と頒布

⑦ 研究紀要「研究紀要Ⅵ」の刊行と頒布

⑧ その他

・ホームページの更新
Ⅲ 調査概要

平成17年度は、公共・民間を合わせて確認調査4、確認調査から整理作業まで1、整理作業2、整理作業から報告書刊行まで3の計10事業を実施した。以下には、本書に掲載した平成16年度末と平成17年度に調査した遺跡について、時代毎に概要を記す。

繊文時代では、辰巳台遺跡群辰巳ヶ原地区において繊文早期後期の坑穴2基、土坑1基を検出した。遺構内外から、茅屋下層式古段階を中心とする繊文土器210点、完形の石皿1点、石鉄2点などが出土している。また、土坑1基で遺構内の小規模な扇層を検出した。マガキを主体としており、わずかながら魚骨も検出した。調査区より東側の台地縁辺部を中心に、規模の大きな集落の存在が予想される。平成16年度末に調査した山小川遺跡でも少量の繊文土器が出土している。

弥生時代では、辰巳台遺跡群辰巳ヶ原地区において、弥生末から古墳時代前期と推定される堅穴住居跡を確認した。4軒の堅穴住居跡や周辺から出土した土器は、概ねこの時期のものに限られるので、この時期に集落を形成していたものとみられる。山田遺跡群では弥生土器を含む溝を確認した。

古墳時代では、平成16年度末に調査した能満遺跡群地栗寺地区で前期前半の堅穴住居跡1軒を本調査した。平成17年度では、稲荷台遺跡K地点で2軒、海士遺跡群十二天地区で2軒、山田遺跡群で2軒の後期の堅穴住居跡を確認した。稲荷台遺跡の住居跡は、郡本大宮遺跡の同時期の集落に含まれる可能性が高い。海士遺跡群では調査例の少ない低位段丘面上の集落の存在を確認したことは特筆される。山田遺跡群の住居跡は、来年度以降に本調査が行われる見込みである。

また、県指定史跡柿崎二子塚古墳の周溝部分を調査した。調査地点は、推定される盾形周溝の内部にあたる。掘り下げると埴輪片を含む周溝の覆土とみられる層が確認されたが、溝の立ち上りは見つからなかった。海側には湧発的な溝が巡っていない可能性も含めて、今後に課題を残した。また、稲荷台遺跡K地点では後期の小円墳1基を検出した。なお、草刈狐塚遺跡の確認調査地点は、弥生時代後期から古墳時代中期を中心とした大集落である草刈遺跡の台地の西側、低位段丘面上にあたる。周囲には土師器が散布しており、注目されたが、遺構は確認できなかった。

奈良・平安時代では、稲荷台遺跡K地点で2軒、海士遺跡群十二天地区で2軒の堅穴住居跡を発見した。山田遺跡群では、明確な遺構は確認できなかったものの、土師器・須恵器等の遺物が出土している。なかでも、風字縁は県内でも出土例の少ない貴重なものである。

中世では、柿崎棄塚遺跡において粘土が入ることを特徴とした土坑群を検出した。平成9年に実施した確認調査で検出した土坑群と連続するものである。これらの土坑の時期・性格は、台地の中世遺跡で出土例の多い粘土貼土坑と直ちに同じものとはいえず、今後の課題となる。能満城跡遺跡は平成17年2月に調査を終えたが、平成16年度年報に載せられなかった全体の調査成果を本書に掲載した。今回の調査によって、調査区東側に存在し、中世国衙遺構や上総管領所の可能性が指摘される馬場ノ内館跡が14世紀代に廃絶し、その後は屋敷地や墓地からなる村落的な場所へと変化したことが明らかになった。また、現地表面でも観察された調査区北端の字居心との間の堀切を調査し、低地内まで続くことを確認した。

調査報告書の刊行は、財団法人埋蔵文化財センター調査報告書の第96集『市原市市東地区遺跡群』・第97集『市原市海上地区遺跡群』・第98集『市原市長平台遺跡』の3冊を刊行した。市東地区遺跡群
は、市原市北部で開発が予定されていた区画整理事業に伴う確認調査の内容が報告されている。海上地区遺跡群は、平成9〜15年度の長年に渡って実施され、事前調査の内容が記され、この地域には古代海上遺跡が置かれたと推定される西野遺跡群が所在し、調査されたものには多くの掘立柱建物跡や奈良〜中世の出土遺物が注目される。長平台遺跡は、1981年に国分寺台区画整理事業に伴い発掘が行われた遺跡で、弥生後期から古墳出現期〜古墳時代前期の方形周溝墓16基と共に、神社された土器が多数検出されている。土器の中には、東海地方西部地域の土器が認められ、方形周溝墓から古墳への変遷を追うことのできる重要な資料といえる。

調査遺跡位置図
１．能満遺跡群地楽寺地区

事 業 名  不特定遺跡発掘調査事業（16年度事業）
所 在 地  市原市能満寺楽寺598－3
調査期間  平成17年2月22日～平成17年3月7日
面 積  119㎡（本調査）
調査概要  個人住宅建設に伴い、県費補助を得て発掘調査を行った。事前の試掘により堅穴住居跡が検出されたことから、工事影響範囲3区画について本調査を実施した。

遺跡は、市原台地のほぼ中央部、新田川流域の支谷に面する、標高約28mの台地上に立地する。本調査区西側には、府中日吉神社が所在する。

調査の結果、古墳時代前期前半の堅穴住居跡1棟他を検出した。堅穴住居跡は、北辺部が調査対象地外へおよぶものの、規模等の概要を明らかにることができた。堅穴の主軸方位はN－18°－Wであり、規模は、副軸（東西軸）で6.48mを測る。3カ所で検出された主柱穴の配置からみると、堅穴平面形状は、隅丸のほぼ正方形を呈すると推定される。確認面から床面までの深さは25～38cm、床面標高は27.5cm程度を測る。貯蔵穴と推定される方形Pitが南西隅部で検出された。幅広の周囲帯が周囲に、蓋受部と推定される段部をもつ。周囲帯からの深さは約40cmを測る。堅穴の形状は、周囲が溝状に深くなる形態であった。焼土等火災の痕跡が認められたものの、出土土器はいずれも破片であり、遺存遺物と推定されるものは存在しなかった。

堅穴住居跡東側で、柱穴群が検出された。柱痕跡が明らかなものも含まれるが、配置は明確ではなく、建物跡の可能性があるものの、本調査区範囲内では、その性格、時期を明らかにすることができなかった。

（大村 直）
能溝遺跡群地図寺地区全体図
2. 山小川遺跡

事業名  市道6276号線（山小川）周辺調査施設埋蔵文化財調査委託（確認調査）（16年度事業）
所在地  市原市山小川694番地1他11筆
調査期間  平成17年3月8日～平成17年3月11日
調査面積  810㎡のうち81㎡（確認調査）

調査概要  当遺跡は、縄文時代、奈良・平安時代の包蔵地として登録されているが、発掘調査が行われたのは今回初めてである。遺跡付近は、養老川上流と平蔵川に挟まれた標高約74mの台地上の静かな里であり、工事予定地やその周囲の畑地には、縄文土器がわずかに散布していた。

確認トレンチは13本設定して、上層の遺構・遺物の有無を確認したが、時期や性格を特定できない掘り込みを検出したのみで、遺構は検出されなかった。出土遺物は、縄文土器の小片13点、陶磁器のごく小片1点、磨石類1点、葉5点、剥片類1点にすぎない。縄文土器の内訳は、中期・加曽利EⅡ～Ⅲ式1点、加曽利EⅢ～Ⅳ式1点、後期・塚之内式1点、加曽利B式3点、後期藤嶋～藤嶋1点、その他6点である。磨石類とした礫石器は1箇所の篭打痕をもつものである。剥片は小円礫を円枠打法で剥離したものである。

南西側に隣接する柏野遺跡からは、縄文中・後期の土器が多数採集されており、今回の調査でもわずかながら同時期の資料を得ることができた。集落の中心から離れた場所であったと推定される。なお、本調査は実施せず、本年報をもって確認調査の報告とする。

（西野雅人）
３．能満城跡遺跡

事業名 市道241号線（能満・山木）建設に伴う埋蔵文化財調査（本調査）
所在地 市原市能満629番地ほか
調査期間 平成16年5月20日～平成17年2月10日
調査面積 3,756㎡（本調査）

調査概要 調査自体は昨年度2月に終了しているが、平成16年度結果に全体の調査成果を掲載できないかったので、残りを図に記載し、ほぼ終了した市道241号線対象区域内のまとめをしたい。

能満城跡遺跡は、大字能満地域の北半分の新田川合流点を北の基点として、東西を新田川の間を谷に挟まれた標高25m前後の台地にある。南側の区域は、現在の県道五井本線からほぼ西側にあたり、南側台地標高30m前後の段丘と、浅く埋積した支谷を隔てられている。能満城跡遺跡下層は、能満遺跡群となりさらに広く、南辺方向に広がっている。

平成11年度から行なっていた調査範囲は、「能満城跡遺跡周辺地形図及び字名」図の薄い紫線部分であり、現在の能満本村を南北に縦断する位置にある。字では、西宿（ニシジユク）、南平台（ミナミヒラダイ）の辺りになり、東側は馬場ノ内（ハバノウチ）、西側は新宿（アラク）に隣接している。濃い紫線部分は、馬場ノ内隣接区域画障範囲であり、ほぼ南北2町、東西1町の規模を有している。

調査対象範囲北西には、狭義の能満城跡の高い土塚が隣接した区域の城山（シロヤマ）があり、16世紀に推定されている。その向かい側の間神谷を隔てて字居城域（イシンジョウ）の区域があり、字境外に台地から区画する塀が存在する（概要図 南側埋設部分B～C）。

平成13年度と16年度の境界の、溝が東西に横走する部分は、現在の地番境界になっており、所有区分を表わしている。その溝半分は中世15世紀前半時期の屋敷区画溝を、近世溝がトレースしており、近世溝には宝永山山灰が覆土上部に挿在するため、17世紀には個人所有区画になっていたことがわかる。それらが近世以前の中世からどのように区画認識されていたかが、今後の課題である。

16年度調査区北側の等高線が混み合って、一段低い部分は近世から現代までの農家家宅地となっており、近世に掘削されており、中世の遺構は湮滅して、確認できなかった。最北端調査区域内で、字新宿の間神谷低地にはある遺構は、BからCに抜ける塀の延長であり、宝永山灰堆積層の下層につながって確認された。低地には中世・近世の遺物が混在しており、遺構との帰属関係は、整理段階で判明するであろう。居城市隣接区域の調査は今後に残されているので、調査成果を待たたい。

平成11年度以来の調査によって、馬場ノ内西辺溝状隣接覆土上部から検出されていた15世紀前半の遺物は、16年度調査検出の方形区画屋敷時期に混入したことが判明した。平成12、13年度調査区検出の台地東部北側区画溝は、15、16世紀の遺物を包含する地下式杭や土坑が、複数検出されており、墓域形成以前の東西方向の築造廃絶後に造営している。東西方向の築造塀は2条あり、南側検出の築造塀は、馬場ノ内隣接の西辺溝状遺構を破壊して掘削されており、新旧関係は明確である。それらの役割は不明であり、その時期は14世紀まで遡ると推定され、馬場ノ内隣接はそれ以前に設定されたと考えられる。そのため馬場ノ内隣接は規模の大きさからみて、13～14世紀の守護所または、国衙遺構に推定され、今後の大きな課題として残される遺跡となった。　(近藤 敏)
能満城跡遺跡周辺地形図及び字名
（S＝1:10,000）

淡色網点 調査範囲
濃色網点 馬場ノ内館跡

能満城跡概要図
網点部分は15世紀前半の屋敷地割推定満
関東第B系平面直角座標
方根割旧座標（カッコ内新座標）

平成13年度調査
平成12年度調査
平成11年度調査

—13—
4. 草刈狐塚遺跡

事業名 八幡草刈線整備事業に伴う埋蔵文化財調査（確認調査）
所在地 市原市草刈754番地先
調査期間 平成17年5月23日～平成17年5月27日
調査面積 1,400㎡のうち140㎡（確認調査）

調査概要 遺跡は市原市北部の千葉市と市原市の市境近く、ちば台地区土地区画整備事業地域西側
に隣接している。ちば台は、標高約27mの高位段丘面、その台地下は標高約10mとなっており、周
知の遺跡である草刈狐塚遺跡は、その中位段丘面にあたると考えられる。調査区域は村田川右岸の、
右岸側台地が切れ千葉市側北西方向に開く、起点位置にあたる。調査対象地区東側台地は標高約8
m前後の低位段丘面にあたり、試掘調査のローム層観察では、ソフトローム上層からローム下の黄褐色
砂砂層上面上で、1.5m程あり川ローム層第2黑色帯相当までは考えられる。調査区西側の農
道部分より西側では、明確なローム層は存在せず、黄褐色砂質ロームが地山となって水田方向へ傾斜
している。その砂質羅ームは西側方向に向かって次第に層厚がなくなってしまい、灰色粘土層が水田
面の地山となっている。水田面側は、灰色粘質土壌層と灰色砂層、灰色粘土層の互層となっており、
交互に重層し、2回以上の砂層の堆積があることから、洪水堆積物と考えられる。灰色粘土層から上
の最上層に黑色土壌層があり、そこから古墳時代の土師器を検出したている。

東側台地遺構確認面は、褐色ハードローム面となっており、旧宅地となっていたため、かなり削平
されているものと考えられる。元地主の話では植物の緑屋を営んでおり、藍壇がいくつかあった。出土
遺物は近世陶器片、カワラ、銅鏡なので検出された遺構も近世以降と考えられる。

農道より西側の遺構確認面は、灰色粘土層上面上から黄褐色ローム層上面上となる。検出した遺構の覆
土は、ローム粒を含む灰褐色であり、土師質土器の小片が遺構面から検出されたが明確ではない。
それより上層は耕作でかかれており、宝永の火山灰に検出されなかった。中位の灰褐色土壌中で
橙色スコーリア粒を連続的に検出したので、遺跡覆土中位を中世土層と考えられるので、その下位の黒
色土壌は中世から古代の時期と推測される。

調査区隣接の現在の水田面は、標高6～7mあり、旧来は草刈塩から台地縁辺に沿った用水水路、水
の代表を受けていた。おそらく草刈塩ができる前は水田ではなく畑地であったと思われる。粘土層
と黑色土壌層及び砂層は、村田川のたびたびの洪水堆積の跡であり、普段は黑色土壌層が覆う草原状
況が想定される。

今回の調査区域は、草刈狐塚遺跡の縁辺部分と考えられ、中世の若干の遺物と遺構を検出した。周
知の狐塚遺跡は奈良平安時期と考えられ、用水の台地側縁辺に広がると推定される。台地上のちば台
遺跡群の弥生時代に関連する遺物は皆無であり、弥生時代の大規模突出集落隣接低位段丘面の土地
利用は、近隣という条件のみでは、関連を有する遺跡としては成立し得ないであろう。

（近藤 敏）
5. 稲荷台遺跡K地点

事業名 市内遺跡発掘調査（個人住宅建設）
所在地 市原市藤井3－88
調査期間 平成17年5月9日～平成17年5月13日
調査面積 499.6㎡のうち49㎡（上層確認調査）
調査概要 遺跡は養老川沖積平野の北岸、標高27m前後の洪積台地上に位置する。古墳時代壷穴住居跡2軒、奈良・平安時代壷穴住居跡2軒、円墳と思われる周溝状遺構1条、中世と思われるピット2基を検出した。出土遺物のほとんどが古墳時代後期の土師器であることから、稲荷台古墳群の北東に近する集落の一部と言える。

報告書「平成17年度市原市内遺跡発掘調査報告」市原市教育委員会 2006

6. 海土遺跡群・十二天地区

事業名 市内遺跡発掘調査（個人住宅建設）
所在地 市原市海土有木字十二天1609－1
調査期間 平成17年6月1日～平成17年6月7日
調査面積 315.51㎡のうち31.51㎡（上層確認調査）
調査概要 遺跡は養老川右岸、標高19m前後の段丘面に位置する。遺構確認面は立川ローム層最上層のソフトロームで、堅穴住居跡4軒（古墳～奈良・平安時代）、ピット14・溝2条・地山整形痕1箇所（時期不明）を検出した。遺物は主に古墳時代以降の土師器で、微量の瓦が含まれる。調査事例の少ない地区で古墳時代以降の集落遺跡の展開を確認することができた。

報告書「平成17年度市原市内遺跡発掘調査報告」市原市教育委員会 2006

7. 姊崎氷室塚遺跡（3次）

事業名 市内遺跡発掘調査（個人住宅建設）
所在地 市原市姊崎字氷室塚1882－3・1883－1
調査期間 平成17年12月5日～平成17年12月16日
調査面積 201.14㎡のうち20.1㎡（確認調査）、82㎡（本調査）
調査概要 遺跡は養老川左岸の東京湾に面する標高6m前後の砂堆（砂丘）上に位置する。調査の結果、中近世土壇8基・小丸1基・溝1条が検出された。このうち4基の土壇は、長さ2m・幅1.5m前後の隅円長方形を呈する粘土入り土壇で、出土遺物には、熔結の可能性が高いと思われる土器が出土している。この種の土壇は、北西に隣接する氷室塚遺跡2次調査で「粘土貼土壇」と呼称した土壇に酷似し、2次調査002号土壇では瀬戸・美濃系陶器大窯1～2並行期のカワラケ（小皿）の破片2点を伴っている。今回の調査土壇も同時期と看取されている。

報告書「平成17年度市原市内遺跡発掘調査報告」市原市教育委員会 2006
8. 辰巳台遺跡群

事 業 名 市内遺跡発掘調査
所 在 地 市原市菊間2916番12・大槻1810番100
調査期間 平成17年7月4日～平成17年7月8日
調査面積 796㎡うち79.6㎡（確認調査）
調査概要 遺跡は市原市北部、村田川左岸流域の支谷である、大字菊間と大字大槻を隔てる侵削谷右岸に位置する。下図周辺地形図の網点部分は、当該の侵削谷になっており、遺跡調査地点は下図二重丸部分にあたる。南北幅300m 〜 400mの台地上にあり、標高23m前後の平坦な部分に位置する。
旧畑地の遺構検出面はソフトローム上で、検出遺構は縄文時代前期後半の条痕文系土器を包含する土坑、及び炉穴があり、東側炉穴には貝層ブロックが検出された。縄文時代前期の土壌包含層はなく、その他出土遺物は、石鎚、石皿、焼け殻などがある。
古墳時代住居跡にはカマドは検出されず、前期後半の土師器が出土している。堅穴住居跡は4軒検出され、近接しているが重複していない。耕作の関係で一部に騒乱が多くなっている。
市原市市内遺跡として現在整理中であり、調査報告書は平成18年3月に刊行予定である。

（近藤 敏）

辰巳台遺跡群周辺地形及び位置図
9. 姫崎二子塚古墳

事 業 名 市内遺跡発掘調査
所在地 市原市姫崎字二子1769－1
調査期間 平成17年10月24日～平成17年10月31日
調査面積 500.12㎡のうち50㎡（確認調査）
調査概要 姫崎二子塚古墳は、姫崎海岸の旧海岸線から約800ｍの標高５ｍほどの砂丘帯上に立地する。現状の墳丘長103m、後円部高9.5mを測る前方後円墳である。古墳の東および南側は、水田や畑
地に面しているため墳丘の遺存状態は比較的良くあるが、西側及び北側では現状の墳裾部分付近まで住宅が迫り一部墳丘がこれにより削平されている。この古墳の周溝については、当地の航空写真に
写されている後円部東側水田の扇形の区画や北西側の畦道から、盾形周溝であると考えられ、これをもとに周溝を含めた主軸長160mに及ぶ周溝の全体像が復元されている（白井2003）。当古墳について
は、1947年に国学院大学によって墳丘主体部を中心とした調査が行われているが、周溝部についてはまだ調査されたことがない。今回、古墳の北側、推定されている盾形周溝の範囲内に個人住宅の
建設が予定されたため、この箇所での発掘調査が計画され、この部分に周溝が存在するか否か、その
状態について把握することを目途に調査が実施された（図1）。

調査は、実際に建物が建設される部分を避けるかたちでトレーチを設定しておこなった。周溝の存
在と状態把握を目的とすることから、周溝の推定範囲に概ね直行するラインに幅3.5m・長さ14m
のトレーチを設定して発掘調査した（図2）。調査区全体は、かつて水田として利用され、水位が高
く地盤が軟弱なうえ分厚い客土で覆われていたため、掘削した壁面の保護と洗水の除去を余儀なくさ
れた。したがって、人手による掘削範囲が自ずと限られ、層位的に土壌やこれに含まれる遺物の把
握ができのは、トレーチの南側・墳丘寄りの部分となった（図3）。この箇所では、1.4mの客土の
下から狭帯作面が現れ、下部には20cmほどの厚さでイボキサギを主体とする貝殻を含む層が確認され
た。この部分を取り除いた標高4.6mほどの箇所から粘性の高い暗褐色のシルト質の層（断面図中の
3）が現れ、内部に円筒埴輪破片が含まれることが確認された。この層は、厚さ10 ～ 15cmと薄いが、
この下の砂堆基盤とみられる浅黄色の砂層との境界面から埴輪片（いずれも水磨を受け器壁面が荒
れている）が張り付くように出土することが確認できた。標高はおよそ4.5mである。砂堆基盤層は、
これより北側へいくと青灰色の砂層となり、標高ややや下がり4.1 ～ 4.2mほどとなるが、北側のトレ
ンチ末端までにはほぼ水平レベルを保っている。結局、トレーチ内では北側の周溝の立ち上がり部分を検
出することができなかったが、貝殻下から発見された３層は遺物の出土状況などから考えて古墳周溝
覆土の下層とみられる。トレーチの外側に周溝の立ち上がりが確認される可能性もあるが、今回の
調査区付近は、地形図によると砂丘帯の海側の末端にあたり、本来溝を掘り込むことが困難だったこ
とを予想され、きっちりとした掘込みがなかった可能性も否定できない。なお、トレーチ中央部か
らは、直行するかたちで深さ15cmほどの溝状遺構が発見されたが、遺物が皆無であるため時期は不明
である。

白井久美子『205 姫崎古墳群』『千葉県の歴史』資料編考古2（弥生・古墳時代）千葉県 2003
報告書『平成17年度市原市内遺跡発掘調査報告』市原市教育委員会 2006
図1 姉崎二子塚古墳と調査区位置図（1: 5,000）

図2 トレンド位置および遺構・遺物検出状況

1. 暗褐色土（水田旧耕作土）
2. 亜灰褐色シルトイオキサゴ主体の具肥混入
3. 暗褐色シルト粘性高い（古墳周溝覆土）
4. 淡黄色砂層
5. 深灰褐色シルト植物遺体混入
6. 淡灰褐色砂層
7. 黒褐色粘質土・植物遺体多く含む（溝覆土）

図3 トレンド断面図
10-1. 山田遺跡群

事業名 経営体育成基盤整備事業 三和養老地区埋蔵文化財調査業務（委託番号第1号）
所在地 市原市磯ヶ谷、松崎地先
調査期間 平成17年9月1日～平成18年1月20日
調査面積 7,221㎡（確認調査）
調査概要 山田遺跡群は市原市中央部の、養老川中流右岸に広がる沖積平野に、位置している。今回

の調査区は、大きく南北に分割されており、便宜的に北地区のA・B・C区と、南地区のH・I・J・G
区として呼称している（周辺地形図網点部分）。当事業はA・B・C・H・I・J区を対象とした。

北地区は養老川支流川戸（かつぽ）川とその支流にはされた。基盤11m ～ 16mの沖積微高地が
位置し、北方向と西方向に傾斜している。A区は基盤13m以下では基盤層が砂層であり、耕作土壌以
下は新しい洪水堆積層と考えられる。基盤13m以上では、基盤の黄白色シルト質粘土層上に、黑色土
壌が生成しており、黄白色粘土と黒色土壌層の五層となっているため、たびたび洪水冠水が発生した
と考えられる。遺構遺物は少なく、平安時代末から中世時期に安定した状況と考えられる。

B・C区は、基盤13mから16mにあたり、西側に川戸川があり、川方向に向かって傾斜している。
基盤層はシルト質白色粘土層であり、A区と同様である。基盤粘土層下には、草本の泥炭層が広が
り、湧水が多い。川戸川沿いの微高では水はけが良く、弥生時代の遺物を包含する溝状遺構を検出
している。近世以降には生活跡がみられ、安定したと考えられる。遺物は繊文時代の土器片が出し、
古墳時代の土師器から中近世の陶器まで採集しているが少ない。

南地区のH・I・J・G区は、基盤18m ～ 22mに位置し、基盤23m以上が洪積台地縁辺部となり、標
高50m以上の台地を形成している。調査区は、西方向の養老川二日市場蛇行低地方向へ、傾斜してい
る。台地縁辺は、台地基盤の砂層が分布し、J区の基盤22m付近に古墳時代後期の住居跡が2軒検出
された。また、同時期前後から奈良時代の遺物が、J区東側の台地縁辺部に検出されている。

台地から離れた沖積部は、基盤層が黄白色シルト質粘土層となっており、部分的に黑色土層が発達
している。基盤層には洪水堆積層は無く、黒色土壤層以上の土層は、中近世時期の灰色土壤に移行
している。台地縁辺から離れて、H・I区では、極めて遺物が少なく、遺構は検出されない。シルト質
黄白色粘土層直上の、黑色土中にB・C区と同層位中の白色火山灰が検出されているので、基盤層の
黄白色シルト質粘土層は、南北地区とも同じ養老川の同時期の堆積と推測される。

今回の調査区は、養老川縁辺の弥生時代中期の山田大宮遺跡と、台地上の古墳時代後期以降の松崎
遺跡群の中間にある、養老川と台地間の後背湿地にあたる。台地側からの湧水が多く、水はけが悪い
箇所は、現在泥炭層が発達している。黑色土も泥炭層が土壌化して形成された場所もあり、乾燥化
したのは最近の可能性もある。遺物はまばらながら全域に散布しており、水田跡などの生産遺跡等の
発見される可能性がある。また、今回の古墳時代住居跡の検出は、台地縁辺から沖積地に立地する遺
跡として貴重な事例である。J区台地縁辺の遺物の中には、奈良時代の須恵器とともに、風字鏡片が
出土しており、県内出土として数少ない遺物である。

（近藤 敏）
山田遺跡群周辺地形図（1：8,000）
10-2. 山田遺跡群

事業名 三和養老地区遺跡発掘調査事業（文化庁分）

事業名 三和養老地区経営体育成基盤整備課通文化財調査事業（市単費分）

所在地 市原市礫ヶ谷地先ほか

調査期間 平成17年12月12日～平成17年12月20日（文化庁分）
平成17年12月16日～平成18年1月17日（市単費分）

調査面積 文化庁分451㎡（確認調査）、市単費分1,354㎡（確認調査）

調査概要 本事業は、三和養老地区における農業基盤整備に基づく経営体育成基盤整備事業（かも整備事業）のうち、文化庁の補助対象事業及び市の単独事業として行われたものである。調査地区は、A～J区のうちのG区に当たる。埋蔵文化財調査は、今回が初年度となる。

遺跡は、養老川中流域右岸を西に望む標高18～20mの沖積地上に位置する。周辺は、北西約1kmの養老川右岸の低地段丘上に山田大宮遺跡が存在し、宮ノ台式期の方形周溝墓が広がっていることが判明している。この墓域を構成する居住域を充足する水田跡等の施設遺跡の存在が、後後に実在本事業地周辺にあること等も想定される。

遺跡周辺は、北東側を川坪（かつぼ）川が横断し、東側の養老小学校背後の段丘からは潰水が著しく、調査区内の堆積土に大きな影響を及ぼしている。旧地形は、現在見られる平坦な状況よりかなり複雑な様相を示していたと思われる。東側及び北東側は、現水田耕作土直下の灰黑色シルト質粘質土の下には分解質泥炭である黒灰色粘質土及び未分解の草本泥炭を主とする通称“ケト土”と呼ばれる黑色泥炭土が、青灰色砂礫に至るまで1m近くにわたって堆積していた。この近辺は、少なくとも近世期以前には長期にわたって湿地となっていたと思われる。

東側については、下層一部、白色テフラを含む黑色粘質土が堆積しており、基盤層である灰白色シルト質粘質土層が存在し、下層部は灰灰色砂が確認された。黒色粘質土は、古代期まで通る堆積土である可能性が高いのではないかと思われるが、当該期に比定される明確な遺構は確認されなかった。

ただし、平安期の土師器物が出土した土坑状の窪みが北側トレングで確認され、西側のトレングではあまり摩滅していない土師器・須恵器片が出土していることから、周囲に当該期の遺構が存在していた可能性は否定できないと思われる。

来年度に行われる北側部分の調査によって、遺構が存在している可能性が立証されることを期待したい。

（小川浩一）

調査区遠景（西から） 遺物出土トレング（南から）
<table>
<thead>
<tr>
<th>受け入れ先</th>
<th>都道府県</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>山崎真二</td>
<td>個人</td>
</tr>
<tr>
<td>松浦浩</td>
<td>個人</td>
</tr>
<tr>
<td>上原理美</td>
<td>個人</td>
</tr>
<tr>
<td>西木聡弘</td>
<td>個人</td>
</tr>
<tr>
<td>藤越正行</td>
<td>個人</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- 全国埋蔵文化財法人連絡協議会
- 財団法人北海道埋蔵文化財センター 北海道
- 青森県教育委員会 青森県
- 秋田県埋蔵文化財センター 秋田県
- 秋田県教育委員会 秋田県

- 財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 岩手県
- 盛岡市歴史の学び館 岩手県

- 財団法人秋田市市民文化財団秋田市宮城保存館 宮城県
- 秋田県教育委員会 宮城県
- 古川市教育委員会 宮城県

- 財団法人岩手県埋蔵文化財センター 岩手県
- 岩手県教育委員会 岩手県

- 財団法人いわき市教育文化財団 福島県
- 福島県教育委員会 福島県
- 長井市教育委員会 福島県
- 群馬県教育委員会 群馬県

- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 群馬県
- 財団法人茨城県埋蔵文化財調査事業団 茨城県

- うずら広域文化財団 茨城県
- フジタ考古学研究所 茨城県
- 亀有市教育委員会 茨城県

- 上出本郡水戸町歴史の学び館 茨城県
- 茨城県教育委員会 茨城県
- さいたま市立市町村史講座 茨城県

- さいたま市歴史調査会 埼玉県
- さいたま市教育委員会 埼玉県
- さいたま市立博物館 埼玉県

- 戸田市立郷土博物館 埼玉県
- 南砺市教育委員会 埼玉県

- 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団 埼玉県
- 埼玉県立博物館 埼玉県
- 立川市教育委員会 埼玉県

- 志木市立博物館 埼玉県
- 志木市歴史調査会 埼玉県
<table>
<thead>
<tr>
<th>受け入れ先</th>
<th>郡道府県</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>明治大学博物館友の会</td>
<td>東京都</td>
</tr>
<tr>
<td>有限会社アルケイラーサーチ</td>
<td>東京都</td>
</tr>
<tr>
<td>立教大学学校・社会教育講座</td>
<td>東京都</td>
</tr>
<tr>
<td>神奈川区教育委員会</td>
<td>東京都</td>
</tr>
<tr>
<td>国際大学商学部 Months, 日文研究</td>
<td>東京都</td>
</tr>
<tr>
<td>かなわ考古学財団</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>横浜市文化財団</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>横浜市首都・人文博物館</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>横浜市歴史博物館</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>宮田町教育委員会</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>玉川文化財研究所</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>安田昌幸</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>高田遺跡発掘調査団</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人かなわ考古学財団</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人横浜市ふるさと歴史財団</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>城山町教育委員会</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>神奈川県教育委員会</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>近子市教育委員会</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>藤沢市教育委員会</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>日本産業史研究所</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>有限会社山武考古学研究所</td>
<td>神奈川</td>
</tr>
<tr>
<td>夏目町公民館</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>印西市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>家町教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>下館町教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>我孫子市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>鎌ヶ谷市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>佐倉市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人印旛都市文化財センター</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人君津都市文化財センター</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人香取都市文化財センター</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人千葉県教育振興財団</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人千葉県史研究財団</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人千葉県文化財センター</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人総合文化財センター</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>四街道市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>市原市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>市原地域史研究連絡協議会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>市川市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>市立川崎教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>芝山町教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>豊明町教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>松戸市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>城西国際大学物産文化研究センター</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>城西国際大学物産文化研究センター</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>成田市教育委員会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>九千倉市文化財研究財団</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>千葉県文化財保護協会</td>
<td>千葉県</td>
</tr>
<tr>
<td>受け入れ先</td>
<td>都道府県</td>
</tr>
<tr>
<td>---</td>
<td>---</td>
</tr>
<tr>
<td>新潟県立歴史博物館</td>
<td>新潟県</td>
</tr>
<tr>
<td>能登川町埋蔵文化財センター</td>
<td>石川県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人長川文化振興財団埋蔵文化財調査事務所</td>
<td>富山県</td>
</tr>
<tr>
<td>大島町教育委員会</td>
<td>富山県</td>
</tr>
<tr>
<td>福井県教育庁埋蔵文化財調査センター</td>
<td>福井県</td>
</tr>
<tr>
<td>各務原市埋藏文化財調査センター・各務原市教育委員会</td>
<td>岐阜県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人岐阜県教育文化財団文化財保険センター</td>
<td>岐阜県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人東京市文化振興事業団</td>
<td>滋賀県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人滋賀県文化財保護協会</td>
<td>滋賀県</td>
</tr>
<tr>
<td>滋賀県教育委員会</td>
<td>滋賀県</td>
</tr>
<tr>
<td>多賀町教育委員会</td>
<td>滋賀県</td>
</tr>
<tr>
<td>滋賀県教職員会</td>
<td>滋賀県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人元興寺文化財研究所</td>
<td>奈良県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人山形県文化財協会</td>
<td>奈良県</td>
</tr>
<tr>
<td>植村町教育委員会</td>
<td>奈良県</td>
</tr>
<tr>
<td>独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所</td>
<td>奈良県</td>
</tr>
<tr>
<td>奈良県立藤原考古学研究所</td>
<td>奈良県</td>
</tr>
<tr>
<td>奈良大学文学部文化財学科</td>
<td>奈良県</td>
</tr>
<tr>
<td>宇治市歴史資料館</td>
<td>京都市</td>
</tr>
<tr>
<td>京丹後市教育委員会</td>
<td>京都市</td>
</tr>
<tr>
<td>京都府埋蔵文化財調査センター</td>
<td>京都市</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人京都市埋蔵文化財研究所</td>
<td>京都市</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人京都市埋蔵文化財調査研究センター</td>
<td>京都市</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人兵庫県埋蔵文化財センター</td>
<td>京都市</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人兵庫県埋蔵文化財センター</td>
<td>京都市</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学文学研究科考古学研究室</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>京都大学大学院文学研究科考古学研究室</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>阪南市教育委員会</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>高槻市教育委員会</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人兵庫県文化財協会</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人兵庫県文化財センター</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人大阪市文化財協会</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人大阪市文化財センター</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人大阪市文化財センター</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人八尾市文化財調査研究会</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人吹田市文化財研究会</td>
<td>大阪府</td>
</tr>
<tr>
<td>兵庫県佐野市教育委員会</td>
<td>兵庫県</td>
</tr>
<tr>
<td>四日市市教育委員会</td>
<td>兵庫県</td>
</tr>
<tr>
<td>東大阪市立近藤飛鳥博物館</td>
<td>兵庫県</td>
</tr>
<tr>
<td>東大阪市立岩生文化博物館</td>
<td>兵庫県</td>
</tr>
<tr>
<td>松尾町教育委員会</td>
<td>兵庫県</td>
</tr>
<tr>
<td>三重県埋蔵文化財センター</td>
<td>三重県</td>
</tr>
<tr>
<td>四日市市教育委員会</td>
<td>三重県</td>
</tr>
<tr>
<td>松阪市教育委員会</td>
<td>三重県</td>
</tr>
<tr>
<td>松阪市埋蔵文化財センター</td>
<td>三重県</td>
</tr>
<tr>
<td>岐阜市埋蔵文化財センター</td>
<td>三重県</td>
</tr>
<tr>
<td>鶴巻市考古博物館</td>
<td>三重県</td>
</tr>
<tr>
<td>吉野町教育委員会</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人和歌山県文化財センター</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>受け入れ先</th>
<th>都道府県</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>財団法人和歌山市文化振興事業団</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
<tr>
<td>六甲山麓文化財研究会</td>
<td>兵庫県</td>
</tr>
<tr>
<td>桃太高校教育委員会</td>
<td>兵庫県</td>
</tr>
<tr>
<td>三重県埋蔵文化財センター</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
<tr>
<td>和歌山市教育委員会</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
<tr>
<td>和歌山県埋蔵文化財研究会</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
<tr>
<td>和歌山県埋蔵文化財センター</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
<tr>
<td>倉敷市埋蔵文化財センター</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
<tr>
<td>設社市埋蔵文化財センター</td>
<td>和歌山県</td>
</tr>
<tr>
<td>広島大学文学研究科考古学研究室</td>
<td>広島県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人安芸高田市教育振興事業団</td>
<td>広島県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人庄原市教育事業団</td>
<td>広島県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人庄原市教育文化財団</td>
<td>広島県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人鳥取県教育文化財団埋蔵文化財センター</td>
<td>鳥取県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人鳥取県文化財団</td>
<td>鳥取県</td>
</tr>
<tr>
<td>出雲市教育委員会</td>
<td>島根県</td>
</tr>
<tr>
<td>島根県教育庁古代文化センター</td>
<td>島根県</td>
</tr>
<tr>
<td>浜田市教育委員会</td>
<td>島根県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人鳥取県埋蔵文化財センター</td>
<td>山口県</td>
</tr>
<tr>
<td>城内市文化財保護研究室</td>
<td>山口県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人福岡市文化財団</td>
<td>福岡県</td>
</tr>
<tr>
<td>財団法人東北市文化財団</td>
<td>福岡県</td>
</tr>
<tr>
<td>福岡市教育委員会</td>
<td>福岡県</td>
</tr>
<tr>
<td>福岡県埋蔵文化財センター</td>
<td>福岡県</td>
</tr>
<tr>
<td>福岡県教育文化財団</td>
<td>福岡県</td>
</tr>
<tr>
<td>福岡県立教育庁埋蔵文化財センター</td>
<td>大分県</td>
</tr>
<tr>
<td>大分市教育委員会</td>
<td>大分県</td>
</tr>
<tr>
<td>佐賀市教育文化財団</td>
<td>佐賀県</td>
</tr>
<tr>
<td>熊本大学文学部考古学研究室</td>
<td>熊本県</td>
</tr>
<tr>
<td>由布市教育委員会</td>
<td>由布市</td>
</tr>
<tr>
<td>由布市文化財団</td>
<td>由布市</td>
</tr>
<tr>
<td>大分県教育庁埋蔵文化財センター</td>
<td>大分県</td>
</tr>
<tr>
<td>大分県立教育文化財団</td>
<td>大分県</td>
</tr>
<tr>
<td>西有家町教育委員会</td>
<td>長崎県</td>
</tr>
<tr>
<td>えび市の教育委員会</td>
<td>宮崎県</td>
</tr>
<tr>
<td>宫崎県埋蔵文化財センター</td>
<td>宮崎県</td>
</tr>
<tr>
<td>高城町教育委員会</td>
<td>宮崎県</td>
</tr>
<tr>
<td>三股町教育委員会</td>
<td>宮崎県</td>
</tr>
<tr>
<td>鹿児島大学埋蔵文化財調査室</td>
<td>鹿児島県</td>
</tr>
</tbody>
</table>
24年の歩み

I. 沿革

ア. 設立目的

市内における遺跡等埋蔵文化財の調査研究および市民の文化財保護思想の啓発と普及を図るとともに、開発と環境整備の調和を図り、市民生活の向上と地域の文化の充実に寄与する。

イ. 設立～解散に至る経緯

昭和57年4月1日 千葉県教育委員会指令第80号により設立許可
市原市立817番地、旧馬立保育所施設を仮用し業務開始

平成2年6月15日 事務所を（能満）埋蔵文化財調査センター内に移転

平成13年4月1日 評議員会設置

平成15年3月21日 設立20周年記念展「発掘いちばん歴史浪漫」開催

平成17年7月12日 市原市より外郭団体活性化方策（最終報告）の策定について通知

平成18年2月10日 理事会において解散等議決

平成18年3月31日 解散

ウ. 事業内容

① 市内の遺跡等埋蔵文化財の発掘調査

② 委託を受けてする遺跡等埋蔵文化財の発掘調査（発掘調査と調査報告書の刊行・頒布）

③ 文化財保護思想の醸成と普及（遺跡見学会・遺跡発表会・普及書の刊行）

④ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

エ. 基本財産と運用財産

出資者 市原市  基本財産500万円　運用財産500万円

オ. 組織

理事会

理事長

副理事長

常務理事

理事

監事

事務局

庶務課

調査課

評議員会

カ. 事業所所在地と施設

設立時の所在地および施設
所在地 本部 市原市馬立817番地（昭和57年4月1日～平成2年6月14日）
施設 木造平屋建て 3棟延べ床面積205.37㎡

国分寺台事務所 市原市西広450番地（昭和60年4月1日～平成2年3月31日）

現在の所在地および施設
所在地 市原市能満1489番地（市原市埋蔵文化財調査センター内に移転）
施設 鉄筋コンクリート2階建・延べ床面積 2,557.18㎡
## 役員名簿（平成57年度～平成17年度）

<table>
<thead>
<tr>
<th>年度</th>
<th>職名</th>
<th>役名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>昭和57年度</td>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和58年度</td>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和62年度</td>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和63年度</td>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 昭和57年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 昭和58年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 昭和62年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 昭和63年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
</tbody>
</table>

## 平成元年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
</tbody>
</table>

## 平成2年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
</tbody>
</table>

## 平成6年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>栃木</td>
<td>井上 隆</td>
</tr>
</tbody>
</table>

---

27
平成3年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>原野 直</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>社会教育長</td>
<td>藤井 崇</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>実務理事</td>
<td>任</td>
<td>藤本 振司</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>東頂中学校名誉教授</td>
<td>原口 守</td>
<td>4.1.31逝去</td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>和洋女子大学教授</td>
<td>寺尾 光昭</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>鳳凰神社宮司</td>
<td>海老 信</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>企画部長</td>
<td>根本 正夫</td>
<td>～10/10</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>財務部長</td>
<td>鈴木 豊</td>
<td>～10/11</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>都市計画部長</td>
<td>田中 俊夫</td>
<td>～10/11</td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>会計課長</td>
<td>小川 篤章</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>教育務務課長</td>
<td>小川 宗</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成4年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>原野 一郎</td>
<td>～10/31</td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>社会教育長</td>
<td>田中 信雄</td>
<td>(11/1)</td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>社会教育長</td>
<td>田中 信雄</td>
<td>～11/1</td>
</tr>
<tr>
<td>常務理事</td>
<td>教務事務</td>
<td>鈴木 太郎</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>千葉大学教授</td>
<td>加藤 靖平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>和洋女子大学教授</td>
<td>寺尾 光昭</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>財務部長</td>
<td>水木 友春</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>財務部長</td>
<td>鈴木 勇</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>財務部長</td>
<td>洛合 理</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>財務部長</td>
<td>加藤 信部</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>都市計画部長</td>
<td>田中 俊夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>会計課長</td>
<td>高橋 孝</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>教育務務課長</td>
<td>青梅 翔治</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成5年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>萩原 久善</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>社会教育長</td>
<td>田中 信雄</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>常務理事</td>
<td>任</td>
<td>鈴木 太郎</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>國學院大学教授</td>
<td>加藤 靖平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>和洋女子大学教授</td>
<td>寺尾 光昭</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教務部長</td>
<td>水木 友春</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教務部長</td>
<td>洛合 理</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>財務部長</td>
<td>加藤 信部</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>都市計画部長</td>
<td>田中 俊夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>会計課長</td>
<td>高橋 孝</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>教育務務課長</td>
<td>青梅 翔治</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成6年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>職</td>
<td>佐野 勇男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>責任理事</td>
<td>生態学習部長</td>
<td>中山 毅</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>常務理事</td>
<td>任</td>
<td>鈴木 太郎</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>國學院大学教授</td>
<td>加藤 靖平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>和洋女子大学教授</td>
<td>寺尾 光昭</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教務部長</td>
<td>石井 作二</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教務部長</td>
<td>加藤 信部</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>都市計画部長</td>
<td>田中 俊夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>会計課長</td>
<td>高橋 初男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>監事</td>
<td>教育務務課長</td>
<td>田中 義夫</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成7年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>職</td>
<td>佐野 勇男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>生態学習部長</td>
<td>中山 毅</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>常務理事</td>
<td>任</td>
<td>塩谷 聡</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教務部長</td>
<td>大野 哲</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>國學院大学教授</td>
<td>加藤 靖平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>和洋女子大学教授</td>
<td>寺尾 光昭</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成8年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>専任</td>
<td>竹田 一夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教務部長</td>
<td>木村 千春</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>國學院大学教授</td>
<td>藤原 青平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>職務務務課長</td>
<td>石川 賢</td>
<td>～12/15</td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成9年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>責任理事</td>
<td>生態学習部長</td>
<td>岡澤 育</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>常務理事</td>
<td>専任</td>
<td>木村 千春</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>國學院大学教授</td>
<td>藤原 青平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>職務務務課長</td>
<td>石川 賢</td>
<td>～12/15</td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成10年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>職</td>
<td>佐野 勇男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>生態学習部長</td>
<td>小林 文夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>職務務務課長</td>
<td>田中 喜</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>國學院大学教授</td>
<td>藤原 青平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>職務務務課長</td>
<td>石川 賢</td>
<td>～12/15</td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成11年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>職</td>
<td>佐野 勇男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>生態学習部長</td>
<td>中山 毅</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>職務務務課長</td>
<td>大野 哲</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成12年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>職</td>
<td>佐野 勇男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>生態学習部長</td>
<td>木村 千春</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成13年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>品考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>職</td>
<td>佐野 勇男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>生態学習部長</td>
<td>中山 毅</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>職務務務課長</td>
<td>大野 哲</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

—28—
<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>署務理事</td>
<td>専任</td>
<td>竹内 豊</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教育長</td>
<td>大野 吹</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>国學院大学教授</td>
<td>高倉 英平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>立命館女子大学名誉教授</td>
<td>村木 光明</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>金部長</td>
<td>坂本 宏美</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教育長</td>
<td>小谷 高明</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>出納室長</td>
<td>伊藤 望 (8/1 ～)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>教育特別委員</td>
<td>藤原 英夫</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成13年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>生涯学習部会議長</td>
<td>納原 隆彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>生涯学習部会議長</td>
<td>小倉 文夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>綏事</td>
<td>教育長</td>
<td>荒川 雄</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>国學院大学教授</td>
<td>加藤 隆彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>教育長</td>
<td>教育長</td>
<td>立命館女子大学名誉教授</td>
<td>村木 光明</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>体育協会会長</td>
<td>藤原 英夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>教育特別委員</td>
<td>藤原 英夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>江戸川女子短期大学教授</td>
<td>鈴木 仲秋</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>市立中央高等学校副校長</td>
<td>常吉 良平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>山口 唯一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>教育長</td>
<td>姫川 健</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>国學院大学教授</td>
<td>加藤 隆彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>西京女子大学名誉教授</td>
<td>寺田 光</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>立命館女子大学名誉教授</td>
<td>立命館女子大学名誉教授</td>
<td>寺田 光</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教育長</td>
<td>立命館女子大学名誉教授</td>
<td>寺田 光</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>山口 唯一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>教育長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>山口 唯一</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成16年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>副理事長</td>
<td>石川 剛</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>生涯学習部会議長</td>
<td>粟原 修</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>生涯学習部会議長</td>
<td>小倉 文夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>教育長</td>
<td>荒川 雄</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>国學院大学教授</td>
<td>加藤 隆彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>西京女子大学名誉教授</td>
<td>寺田 光</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>立命館女子大学名誉教授</td>
<td>立命館女子大学名誉教授</td>
<td>寺田 光</td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教育長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>山口 唯一</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成17年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>根木 彰男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>体育協会会長</td>
<td>藤原 英夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>江戸川女子短期大学教授</td>
<td>鈴木 仲秋</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>市立中央高等学校副校長</td>
<td>常吉 良平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>中野中学校長</td>
<td>山口 唯一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>教育長</td>
<td>萩原 健</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
<td>柏川中学校長</td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成15年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>職名</th>
<th>役職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>教育長</td>
<td>根木 彰男</td>
<td>～(7/31)</td>
</tr>
<tr>
<td>理事長</td>
<td>体育協会会長</td>
<td>藤原 英夫</td>
<td>～(8/1 ～)</td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>生涯学習部会議長</td>
<td>粟原 修</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>議決</td>
<td>体育協会会議長</td>
<td>小倉 文夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>国學院大学教授</td>
<td>加藤 隆彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>西京女子大学名誉教授</td>
<td>寺田 光</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理事</td>
<td>教育長</td>
<td>立命館女子大学名誉教授</td>
<td>寺田 光</td>
</tr>
</tbody>
</table>
職員名簿（平成57年度～平成17年度）

昭和57年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>水野 武保</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>相野 光江</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>近藤 敏</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>高橋 康男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>田所 真</td>
<td>(5/1～)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

昭和58年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査課長</td>
<td>小室 久夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>主幹</td>
<td>浅利 幸一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>林田 秋美</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査課長</td>
<td>橘田 良一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>浅利 幸一</td>
<td>(兼)</td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>森本 和男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>近藤 敏</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>高橋 康男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>田所 真</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>岩木 英彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>高浦 貞子</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

昭和59年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査課長</td>
<td>小室 久夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>主幹</td>
<td>浅利 幸一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>林田 秋美</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査課長</td>
<td>橘田 良一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>宮本 敏一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>米田耕之助</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>浅利 幸一</td>
<td>(兼)</td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>近藤 敏</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>高橋 康男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>田所 真</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>岩木 英彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>高浦 貞子</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

昭和60年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査課長</td>
<td>田丸 萬喜</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>主幹</td>
<td>大野 光江</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>林田 秋美</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>石渡あゆみ</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>主幹</td>
<td>清藤 一順</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>事務員</td>
<td>石田 広美</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>事務員</td>
<td>山口 直樹</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>宮本 敏一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>米田耕之助</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>浅利 幸一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>髙橋 康男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>田所 真</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>大村 直</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>錦木 英彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>田中 新史</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>事務員</td>
<td>高浦 貞子</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

昭和61年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査課長</td>
<td>田丸 萬喜</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>主幹</td>
<td>大野 光江</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>林田 秋美</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>宮本 敏一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>米田耕之助</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>浅利 幸一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>髙橋 康男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>田所 真</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>石渡あゆみ</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

昭和62年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査課長</td>
<td>田丸 萬喜</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>主幹</td>
<td>大野 光江</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>林田 秋美</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>宮本 敏一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>米田耕之助</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>浅利 幸一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>髙橋 康男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>田所 真</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>大村 直</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>錦木 英彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>高浦 貞子</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

昭和63年度

<table>
<thead>
<tr>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>調査課長</td>
<td>田丸 萬喜</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>主幹</td>
<td>大野 光江</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>林田 秋美</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>宮本 敏一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>米田耕之助</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>浅利 幸一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>髙橋 康男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>田所 真</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>大村 直</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>調査研究員</td>
<td>錦木 英彦</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務課</td>
<td>事務員</td>
<td>高浦 貞子</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成元年</td>
<td>所属</td>
<td>職名</td>
<td>氏名</td>
</tr>
<tr>
<td>---</td>
<td>---</td>
<td>---</td>
<td>---</td>
</tr>
<tr>
<td>世務課</td>
<td>課長</td>
<td>田丸 萬富</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>大津 光江</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務員</td>
<td>藪田 奏美</td>
<td>内 9/30</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務員</td>
<td>石渡 甲之秋</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>課長</td>
<td>矢戸 三男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>宮本 敏一</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主任調査研究員</td>
<td>田中 清美</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主任調査研究員</td>
<td>池利 幸一</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>大村 直</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>近藤 敏</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>高橋 康男</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>木野 和紀</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>藪田 奏美</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>田中 茂美</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>平田 堅三</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務員</td>
<td>久浦 貞子</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>平成五年</th>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>世務課</td>
<td>課長</td>
<td>田丸 萬富</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>大津 光江</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>阿部 茂之</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>課長</td>
<td>藪田 奏美</td>
<td>副</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主任調査研究員</td>
<td>田中 清美</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>大村 直</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>高橋 康男</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>木野 和紀</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>藪田 奏美</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>田中 茂美</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>平田 堅三</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>阿部 茂之</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>平成六年</th>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>世務課</td>
<td>課長</td>
<td>古宮 祐助</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>大津 光江</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>阿部 茂之</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>課長</td>
<td>藪田 奏美</td>
<td>副</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主任調査研究員</td>
<td>近藤 敏</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>大村 直</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>木野 和紀</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>藪田 奏美</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>田中 茂美</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>平田 堅三</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>阿部 茂之</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>平成七年</th>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>世務課</td>
<td>課長</td>
<td>宮崎 澤夫</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>大津 光江</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>阿部 茂之</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>課長</td>
<td>藪田 奏美</td>
<td>副</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主任調査研究員</td>
<td>近藤 敏</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>大村 直</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>木野 和紀</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>藪田 奏美</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>田中 茂美</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>平田 堅三</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>阿部 茂之</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務員</td>
<td>木葉子</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務員</td>
<td>常澄 賢子</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>平成八年</th>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>世務課</td>
<td>課長</td>
<td>宮崎 澤夫</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>大津 光江</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>阿部 茂之</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査課</td>
<td>課長</td>
<td>宮本 敏一</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主任調査研究員</td>
<td>田中 清美</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>小出 祐夫</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>田所 真</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>小川 健</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>野井 敦史</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査研究員</td>
<td>平田 堅三</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>阿部 茂之</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務員</td>
<td>副</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務員</td>
<td>副</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成9年</td>
<td>所属</td>
<td>職名</td>
<td>氏名</td>
<td>備考</td>
</tr>
<tr>
<td>--------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
</tr>
<tr>
<td>任務課</td>
<td>課長</td>
<td>宮崎 澄夫</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>高橋 貞子</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事務員</td>
<td>常澄 智子</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

| 調査課 | 副課長 | 近藤 敏 |  |
| 副課長 | 高橋 康男 |  |
| 調査主任 | 田所 真 |  |
| 調査研究員 | 大村 直 |  |
| 調査研究員 | 忍澤 成規 |  |
| 調査研究員 | 小川 浩一 |  |
| 調査研究員 | 櫻井 英之 |  |
| 調査研究員 | 北見 一弘 |  |
| 調査研究員 | 平田 堅三 |  |
| 主事 | 大山 光江 |  |
| 事務員 | 近藤 敏 |  |
| 事務員 | 高橋 康男 |  |

<table>
<thead>
<tr>
<th>平成11年</th>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>任務課</td>
<td>課長</td>
<td>宮崎 澄夫</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>高橋 貞子</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

| 調査課 | 副課長 | 近藤 敏 |  |
| 副課長 | 高橋 康男 |  |
| 調査主任 | 田所 真 |  |
| 調査研究員 | 小川 浩一 |  |
| 調査研究員 | 櫻井 英之 |  |
| 調査研究員 | 北見 一弘 |  |
| 調査研究員 | 平田 堅三 |  |
| 主事 | 大山 光江 |  |
| 事務員 | 近藤 敏 |  |
| 事務員 | 高橋 康男 |  |

<table>
<thead>
<tr>
<th>平成12年</th>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>任務課</td>
<td>課長</td>
<td>宮崎 澄夫</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>高橋 貞子</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

| 調査課 | 副課長 | 近藤 敏 |  |
| 副課長 | 高橋 康男 |  |
| 調査主任 | 田所 真 |  |
| 調査研究員 | 小川 浩一 |  |
| 調査研究員 | 櫻井 英之 |  |
| 調査研究員 | 北見 一弘 |  |
| 調査研究員 | 平田 堅三 |  |
| 主事 | 大山 光江 |  |
| 事務員 | 近藤 敏 |  |

<table>
<thead>
<tr>
<th>平成13年</th>
<th>所属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>任務課</td>
<td>課長</td>
<td>宮崎 澄夫</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>主事</td>
<td>高橋 貞子</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

| 調査課 | 副課長 | 近藤 敏 |  |
| 副課長 | 高橋 康男 |  |
| 調査主任 | 田所 真 |  |
| 調査研究員 | 小川 浩一 |  |
| 調査研究員 | 櫻井 英之 |  |
| 調査研究員 | 北見 一弘 |  |
| 調査研究員 | 平田 堅三 |  |
| 主事 | 大山 光江 |  |
| 事務員 | 近藤 敏 |  |
### 平成16年

<table>
<thead>
<tr>
<th>所 属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>医務課</td>
<td>課長事務取扱</td>
<td>小原文夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副課長</td>
<td>大澤光江</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>任</td>
<td>高橋貞子</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>近藤 樹子</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副課長</td>
<td>鶴岡英一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>調査課</td>
<td>課長</td>
<td>宮本敏一</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>調査補佐</td>
<td>西野雅人</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>主幹</td>
<td>安部健一</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>木村恵子</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>調査研究員</td>
<td>千田堅三</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>主任</td>
<td>阿部茂之</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>小宮真弓</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 平成14年

<table>
<thead>
<tr>
<th>所 属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>医務課</td>
<td>課長事務取扱</td>
<td>近藤 和雄</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副課長</td>
<td>大澤光江</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>任</td>
<td>高橋貞子</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>近藤 樹子</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>鶴岡英一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副課長</td>
<td>小橋健司</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>調査課</td>
<td>課長</td>
<td>田中大介 (7/1〜)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>調査補佐</td>
<td>小橋健司</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>主幹</td>
<td>小川浩一</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>主幹</td>
<td>高橋康男</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>木村恵子</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>調査研究員</td>
<td>高橋英一</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>主任</td>
<td>阿部茂之</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 平成15年

<table>
<thead>
<tr>
<th>所 属</th>
<th>職名</th>
<th>氏名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>医務課</td>
<td>課長事務取扱</td>
<td>小原文夫</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副課長</td>
<td>大澤光江</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>任</td>
<td>高橋貞子</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>近藤 樹子</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>副課長</td>
<td>鶴岡英一</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>調査課</td>
<td>課長</td>
<td>宮本敏一 (8/1〜)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>調査補佐</td>
<td>西野雅人</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>主幹</td>
<td>安部健一</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>木村恵子</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>調査研究員</td>
<td>千田堅三 (〜7/31)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>主主任</td>
<td>阿部茂之</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>事務員</td>
<td>近藤恵子</td>
</tr>
</tbody>
</table>

---

33
### Ⅲ．受託事業費等の推移

<table>
<thead>
<tr>
<th>年度</th>
<th>受託事業費(百万円)</th>
<th>事業数</th>
<th>発掘件数</th>
<th>技術職員</th>
<th>内訳</th>
<th>市道路</th>
<th>市道路</th>
<th>財団</th>
<th>事務職員</th>
<th>財団</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>昭和57</td>
<td>41,616,000</td>
<td>9</td>
<td>2</td>
<td>3</td>
<td>4</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
<td>2</td>
<td>0</td>
<td>2</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和58</td>
<td>238,002,000</td>
<td>7</td>
<td>4</td>
<td>7</td>
<td>3</td>
<td>8</td>
<td>3</td>
<td>4</td>
<td>1</td>
<td>4</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和59</td>
<td>226,215,708</td>
<td>15</td>
<td>2</td>
<td>12</td>
<td>2</td>
<td>9</td>
<td>2</td>
<td>6</td>
<td>1</td>
<td>5</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和60</td>
<td>49,565,828</td>
<td>19</td>
<td>6</td>
<td>12</td>
<td>5</td>
<td>15</td>
<td>3</td>
<td>9</td>
<td>3</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和61</td>
<td>464,604,782</td>
<td>18</td>
<td>9</td>
<td>11</td>
<td>7</td>
<td>15</td>
<td>3</td>
<td>9</td>
<td>3</td>
<td>7</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和62</td>
<td>398,427,735</td>
<td>23</td>
<td>5</td>
<td>17</td>
<td>5</td>
<td>14</td>
<td>3</td>
<td>9</td>
<td>2</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>昭和63</td>
<td>339,708,157</td>
<td>24</td>
<td>14</td>
<td>20</td>
<td>13</td>
<td>12</td>
<td>2</td>
<td>8</td>
<td>2</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成1</td>
<td>388,820,910</td>
<td>16</td>
<td>10</td>
<td>19</td>
<td>6</td>
<td>12</td>
<td>1</td>
<td>9</td>
<td>2</td>
<td>5</td>
</tr>
<tr>
<td>平成2</td>
<td>247,934,602</td>
<td>16</td>
<td>9</td>
<td>16</td>
<td>6</td>
<td>10</td>
<td>1</td>
<td>8</td>
<td>1</td>
<td>4</td>
</tr>
<tr>
<td>平成3</td>
<td>183,975,524</td>
<td>15</td>
<td>6</td>
<td>16</td>
<td>6</td>
<td>10</td>
<td>0</td>
<td>9</td>
<td>1</td>
<td>4</td>
</tr>
<tr>
<td>平成4</td>
<td>237,800,722</td>
<td>15</td>
<td>6</td>
<td>16</td>
<td>6</td>
<td>10</td>
<td>0</td>
<td>9</td>
<td>1</td>
<td>4</td>
</tr>
<tr>
<td>平成5</td>
<td>254,866,508</td>
<td>10</td>
<td>5</td>
<td>11</td>
<td>3</td>
<td>10</td>
<td>0</td>
<td>9</td>
<td>1</td>
<td>4</td>
</tr>
<tr>
<td>平成6</td>
<td>234,411,296</td>
<td>11</td>
<td>10</td>
<td>11</td>
<td>7</td>
<td>9</td>
<td>0</td>
<td>8</td>
<td>1</td>
<td>4</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>258,159,680</td>
<td>15</td>
<td>7</td>
<td>19</td>
<td>5</td>
<td>10</td>
<td>0</td>
<td>9</td>
<td>1</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成8</td>
<td>334,169,449</td>
<td>18</td>
<td>10</td>
<td>20</td>
<td>8</td>
<td>12</td>
<td>0</td>
<td>11</td>
<td>1</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成9</td>
<td>343,053,950</td>
<td>19</td>
<td>13</td>
<td>20</td>
<td>8</td>
<td>16</td>
<td>2</td>
<td>13</td>
<td>1</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>287,980,005</td>
<td>26</td>
<td>9</td>
<td>25</td>
<td>4</td>
<td>16</td>
<td>2</td>
<td>13</td>
<td>1</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>310,248,850</td>
<td>23</td>
<td>11</td>
<td>17</td>
<td>9</td>
<td>16</td>
<td>2</td>
<td>13</td>
<td>1</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成12</td>
<td>286,834,200</td>
<td>19</td>
<td>3</td>
<td>15</td>
<td>3</td>
<td>16</td>
<td>2</td>
<td>13</td>
<td>1</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成13</td>
<td>335,901,664</td>
<td>30</td>
<td>4</td>
<td>24</td>
<td>3</td>
<td>17</td>
<td>2</td>
<td>13</td>
<td>2</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成14</td>
<td>263,404,327</td>
<td>15</td>
<td>3</td>
<td>10</td>
<td>2</td>
<td>16</td>
<td>3</td>
<td>12</td>
<td>1</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>220,313,268</td>
<td>13</td>
<td>2</td>
<td>12</td>
<td>1</td>
<td>15</td>
<td>2</td>
<td>12</td>
<td>1</td>
<td>5</td>
</tr>
<tr>
<td>平成16</td>
<td>197,351,863</td>
<td>10</td>
<td>4</td>
<td>9</td>
<td>3</td>
<td>14</td>
<td>2</td>
<td>11</td>
<td>1</td>
<td>5</td>
</tr>
<tr>
<td>平成17</td>
<td>160,661,000</td>
<td>10</td>
<td>1</td>
<td>9</td>
<td>0</td>
<td>12</td>
<td>1</td>
<td>11</td>
<td>0</td>
<td>5</td>
</tr>
</tbody>
</table>

*事業数は受託事業契約数、発掘件数は１契約で確認と本調査の２件に分かれる場合や市内調査などのように１契約で複数の発掘調査を実施している場合がある。平成17年度受託事業費は決算見込み額。

---

受託事業費と発掘件数の推移

受託事業費と職員数の推移

---

34
IV. 普及活動
昭和60年度 ○第1回 遺跡発表会 昭和61年3月9日：五井会館
1. 昭和60年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「古墳時代の東国と市原」 筑波大学教授 岩崎卓也
○遺跡見学会 1. 下鈴野遺跡 昭和60年9月21日
2. 山田寺跡通遺跡 昭和60年11月16日
3. 千草山遺跡 昭和61年2月15日
4. 諏訪台古墳群 昭和61年3月22日
昭和61年度 ○第2回 遺跡発表会 昭和62年3月8日：五井会館
1. 昭和61年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「東国における青銅器の世界と市原」 明治大学教授 大塚初重
○遺跡見学会 諏訪台古墳群 昭和61年7月26日
昭和62年度 ○第3回 遺跡発表会 昭和63年3月6日：五井会館
1. 昭和62年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「稲荷台1号墳の『王賜』銘鉄器について」
国立民俗博物館 教授 白石太一郎・助教授 平川 南・助教授 永嶋正春
○遺跡見学会 1. 西広塚 昭和62年6月6日
2. 神門3号墳 昭和62年11月28日
昭和63年度 ○第4回 遺跡発表会 平成元年2月5日：五井会館
1. 昭和63年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「貝塚のはなし」 早稲田大学講師 金子浩昌
○遺跡見学会 1. 六孫王原遺跡 昭和63年8月27日
2. 史跡上総国分尼寺 昭和63年11月26日
平成元年度 ○第5回 遺跡発表会 平成2年3月4日：五井会館
1. 平成元年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「謎の上総国府」
ア.「国府のしくみと役割」 奈良国立文化財研究所 山中敏史
イ.「上総国府の所在地について」 文化庁 須田 勉
○遺跡見学会 史跡上総国分尼寺 平成元年7月15日
平成2年度 ○第6回 遺跡発表会 平成3年3月3日：五井会館
1. 平成2年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演
ア.「古代の道」-市原市条里制遺跡検出の古道跡について
（財）千葉県文化財センター調査部技術師 大谷弘幸
イ.「近年の発掘成果による日本の古代道」-市原市における道路跡にもふれて-
国学院大学教授 木下 良
平成3年度 ○第7回 遺跡発表会 平成4年3月20日：五井会館
1. 平成3年度遺跡発掘調査成果の発表
平成4年度　○第8回　遺跡発表会　平成5年3月7日　五井会館
1. 平成4年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演
　ア.『市原市の中世城郭について』中世を生きた人々
　　市原市教育委員会　田所　真
　イ.『私と考古学』フィージーの環濠区画と耶馬台国以前にあった三階建て
　　俳　優　刈谷俊介
平成5年度　○遺跡発表会　平成6年3月6日　五井会館
1. 平成5年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演
　ア.『動物考古学から見た市原』　早稲田大学考古学研究室　増泉岳二
　イ.『中世と考古学』　鶴見大学教授　大三輪龍彦
○遺跡見学会　山田橋大塚台遺跡　平成5年11月20日
平成6年度　○遺跡発表会　平成7年3月5日　五井会館
1. 平成6年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演
　ア.『市原の古墳と埴輪』　川村学園女子大学講師　車崎正彦
　イ.『人物埴輪の顔面とその系譜』　早稲田大学講師　市毛　勲
平成7年度　○遺跡発表会　平成8年3月17日　五井会館
1. 平成7年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演
　ア.『低湿地遺跡を掘る』（財）長生郡市文化財センター調査研究員　菅谷通保
　イ.『大昔の自然環境を考える－市原植生史－』　
　　国立歴史民俗博物館　助教授　辻誠一郎
平成8年度　○遺跡発表会　平成9年3月9日　五井会館
1. 平成8年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演
　ア.『国分寺跡の諸問題』　文化庁監査官　三輪嘉六
　イ.『建築遺構とその復元』（財）文化財建造物保存技術協会　理事　伊原恵司
平成9年度　○遺跡発表会　平成10年3月15日　サンプラザ市原
1. 平成9年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演『大昔と現代』　国立歴史民俗博物館　館長　佐原　真
○遺跡見学会　山田橋大山台遺跡　平成9年12月13日
平成10年度　○遺跡発表会　平成11年3月14日　サンプラザ市原
1. 平成10年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演『今、考古学が楽しい』　奈良大学学長　水野正好
平成11年度  ○遺跡発表会  平成12年3月12日：サンプラザ市原
1. 平成11年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「日本古代の文字世界「王鎮」銘鉄剣から墨書土器まで」
国立歴史民俗博物館  教授  平川 南

平成12年度  ○遺跡発表会  平成13年3月11日：サンプラザ市原
1. 平成12年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「市原の弥生琥珀～琥珀文化の中の市原～」
和洋女子大学名誉教授  寺村光晴

平成13年度  ○遺跡発表会  平成14年3月10日：サンプラザ市原
1. 平成13年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「古墳と鏡」 早稲田大学講師  車崎正彦

平成14年度  ○設立20周年記念展  平成15年3月21日～30日：市原市埋蔵文化財調査センター
『発掘 いちはら歴史浪漫』の開催
○遺跡見学会  姫崎山新遺跡  平成14年8月8日（地元町会対象）

平成15年度  ○遺跡発表会  平成15年8月24日：サンプラザ市原
1. 平成13・14年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「房総の古代の神々と祭祀・儀礼」 千葉県立安房博物館  笠生 衛

平成16年度  ○遺跡発表会  平成16年7月25日：サンプラザ市原
1. 平成15年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演「昔き狼の考古学遺跡について（チンギスカンの考古学）」
国学院大学非常勤講師  加藤晋平
○夏休み企画展  平成16年8月2日～31日：市原市埋蔵文化財調査センター
『はにわの来たみち』の開催
○遺跡見学会  能満城跡  平成16年10月30日（地元町会対象）

平成17年度  ○遺跡発表会  平成17年11月27日：サンプラザ市原
1. 平成16年度遺跡発掘調査成果の発表
2. 特別講演『なぜムラを溝で開むのか～環濠集落の意味を読み解く～』
慶應義塾大学助教授  安藤弘道
<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第134集</td>
<td>「奉承上原台造顕」</td>
<td>H 4. 1. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第144集</td>
<td>「市原市沿台造顕」</td>
<td>H 4. 3. 26</td>
</tr>
<tr>
<td>第145集</td>
<td>「市原市小谷1号地」</td>
<td>H 4. 3. 25</td>
</tr>
<tr>
<td>第146集</td>
<td>「草刈尾葉種顕」</td>
<td>H 4. 3. 30</td>
</tr>
<tr>
<td>第147集</td>
<td>「市原市奈良大仏台造顕」</td>
<td>H 4. 3. 26</td>
</tr>
<tr>
<td>第148集</td>
<td>「市原市山田柳橋の海道墳」</td>
<td>H 4. 3. 26</td>
</tr>
<tr>
<td>第149集</td>
<td>「市原市福津茶ノ木造顕」</td>
<td>H 4. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第150集</td>
<td>「市原市安須塚群」</td>
<td>H 5. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第151集</td>
<td>「市原市篠崎東原造顕B地点」</td>
<td>H 5. 8. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第152集</td>
<td>「市原市待戸造顕・待戸叢養塚」</td>
<td>H 6. 3. 30</td>
</tr>
<tr>
<td>第153集</td>
<td>「市原市上能国府推定地確認調査報告書(1)」</td>
<td>H 6. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第154集</td>
<td>「市原市篠崎東原造顕C地点」</td>
<td>H 6. 11. 1</td>
</tr>
<tr>
<td>第155集</td>
<td>「市原市能満上小塚顕」</td>
<td>H 7. 3. 28</td>
</tr>
<tr>
<td>第156集</td>
<td>「市原市郡本造顕(第1次)」</td>
<td>H 7. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第157集</td>
<td>「市原市中高根南部山マ塚顕」</td>
<td>H 7. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第158集</td>
<td>「市原市篠崎六師王原造顕」</td>
<td>H 9. 9. 30</td>
</tr>
<tr>
<td>第159集</td>
<td>「市原市新叢原野造顕」</td>
<td>H10. 3. 28</td>
</tr>
<tr>
<td>第160集</td>
<td>「篠崎原台顕」</td>
<td>H11. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第161集</td>
<td>「市原市郡本造顕(第2次)」</td>
<td>H11. 3. 5</td>
</tr>
<tr>
<td>第162集</td>
<td>「市原市中高根南部山造顕(第2次)」</td>
<td>H10.10.30</td>
</tr>
<tr>
<td>第163集</td>
<td>「市原市叢原野顕」</td>
<td>H10. 9. 25</td>
</tr>
<tr>
<td>第164集</td>
<td>「市原市立塚台造顕」</td>
<td>H10. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第165集</td>
<td>「市原市西国造顕」</td>
<td>H11. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第166集</td>
<td>「市原市大塚茂山顕・八幡御所跡推定地」</td>
<td>H11. 3. 31</td>
</tr>
<tr>
<td>第167集</td>
<td>「市原市木野造顕・第2次」</td>
<td>H12. 9</td>
</tr>
<tr>
<td>第168集</td>
<td>「市原市上川路造顕」</td>
<td>H12. 3. 30</td>
</tr>
<tr>
<td>第169集</td>
<td>「市原市北野原顕」</td>
<td>H12. 3. 30</td>
</tr>
<tr>
<td>第170集</td>
<td>「市原市小両向造顕」</td>
<td>H12. 3. 29</td>
</tr>
<tr>
<td>第171集</td>
<td>「市原市片又木造顕2」</td>
<td>H12. 3. 29</td>
</tr>
<tr>
<td>第172集</td>
<td>「市原市草薙造顕」</td>
<td>H12. 2. 21</td>
</tr>
<tr>
<td>第173集</td>
<td>「市原市篠崎東原造顕C地点(2)」</td>
<td>H12. 3. 27</td>
</tr>
<tr>
<td>第174集</td>
<td>「市原市佃木小谷造顕・椎津茶ノ木造顕(第2次) - 不特定造顕(3) -」</td>
<td>H12. 3. 21</td>
</tr>
<tr>
<td>第175集</td>
<td>「市原市新叢花田台造顕」</td>
<td>H13. 15</td>
</tr>
<tr>
<td>第176集</td>
<td>「市原市喜多仲台造顕」</td>
<td>H13. 3. 30</td>
</tr>
<tr>
<td>第177集</td>
<td>「篠崎造顕」</td>
<td>H14. 2. 15</td>
</tr>
<tr>
<td>第178集</td>
<td>「市原市小両向造顕Ⅱ」</td>
<td>H14. 3. 15</td>
</tr>
<tr>
<td>第179集</td>
<td>「仏作造顕(上総国分寺台顕報告)Ⅵ」</td>
<td>H14. 3. 28</td>
</tr>
<tr>
<td>第180集</td>
<td>「市原市向原台造顕・西向台顕」</td>
<td>H14. 3. 28</td>
</tr>
<tr>
<td>第181集</td>
<td>「市原市新叢花田台顕」</td>
<td>H14. 3. 28</td>
</tr>
<tr>
<td>第182集</td>
<td>「市原市加茂高原顕D地点」</td>
<td>H14. 9. 25</td>
</tr>
<tr>
<td>第183集</td>
<td>「篠崎造顕D地点」</td>
<td>H15. 3. 26</td>
</tr>
<tr>
<td>第184集</td>
<td>「市原市台顕B地点」</td>
<td>H15.11.28</td>
</tr>
<tr>
<td>番号</td>
<td>書名等</td>
<td>発行</td>
</tr>
<tr>
<td>------</td>
<td>--------</td>
<td>------</td>
</tr>
<tr>
<td>第85集</td>
<td>「市原市山菅古道前」（上総国分寺調査報告XⅠ）</td>
<td>H16. 3.22</td>
</tr>
<tr>
<td>第86集</td>
<td>「市原市野望古道跡群（城下町地区）」</td>
<td>H15. 9.10</td>
</tr>
<tr>
<td>第87集</td>
<td>「市原市片又木中世遺産」</td>
<td>H16. 3.19</td>
</tr>
<tr>
<td>第88集</td>
<td>「市原市中町大仏古道」</td>
<td>H16. 3.15</td>
</tr>
<tr>
<td>第89集</td>
<td>「市原市近田古道跡・御林跡道跡」（上総国分寺調査報告XⅡ）</td>
<td>H16. 3.22</td>
</tr>
<tr>
<td>第90集</td>
<td>「市原市洞戸山古道・甲地方」</td>
<td>H16.12.20</td>
</tr>
<tr>
<td>第91集</td>
<td>「市原市市原城遺跡（蛇根八石地区、仲山遺跡）」</td>
<td>H16. 9.24</td>
</tr>
<tr>
<td>第92集</td>
<td>「市原市根田代遺跡」（上総国分寺調査報告XIII）</td>
<td>H17. 3.18</td>
</tr>
<tr>
<td>第93集</td>
<td>「市原市西広塚古塚」（上総国分寺調査報告XIV）</td>
<td>H17. 3.25</td>
</tr>
<tr>
<td>第94集</td>
<td>「市原市加茂遺跡A・B地点」（上総国分寺調査報告XV）</td>
<td>H17. 3.25</td>
</tr>
<tr>
<td>第95集</td>
<td>「市原市洞戸山西山遺跡」</td>
<td>H17. 2.28</td>
</tr>
<tr>
<td>第96集</td>
<td>「市原市市原城地区遺跡群」</td>
<td>H17.10.28</td>
</tr>
<tr>
<td>第97集</td>
<td>「市原市須田山遺跡群」</td>
<td>H17.11.28</td>
</tr>
<tr>
<td>第98集</td>
<td>「市原市長原台遺跡」（上総国分寺調査報告XVI）</td>
<td>H18. 2.27</td>
</tr>
</tbody>
</table>

研究紀要

I

1. 「市原市の先土器時代・地形・地質を中心として」（近藤敏）
2. 「草刈、大和田、水田・不入－市原市における土器研究をめぐる諸問題」（高橋康男）
3. 「先土器における発掘区の面積の出現期—方形（円形）区画発掘面の提唱」（木野紀雄）
4. 「千草山遺跡の再検討」（田中清美）

S62. 3.30

II

1. 「中松半島の前期火成岩の降下について－福島県東方地域のテフラ標準柱状図との比較と検証－」（近藤敏）
2. 「隠岐古代遺跡－実・装飾面含む－市原市西部遺跡の骨角製作製装品類を中心として－」（応藤成雄）
3. 「隠岐時代志賀島発掘調査」（米田悦之助）
4. 「市原市市原城の遺在地系土器－織文時代後期を中心として資料紹介－」（近藤敏）
5. 「隠岐遺跡群の窪穴住居跡等の編年試案」（田中清美）
6. 「土器に描かれた弦－張り筋－古墳出土期を中心として－」（屋代幸一）
7. 「ムラの発掘－断続－継続－」（大村直）
8. 「瓦窪住居の経年変化を含めた房総における古墳時代壇発の出現と終焉－御影寺ノ木遺跡を中心に－」（木野紀雄）
9. 「探査に関して－考察－」（田中茂良）
10. 「器の大きさ－外容器からみた壇－平安時代の土器－」（高橋康男）
11. 「古墳時代の印紋－」（田所真）
12. 「地下式塚再考－市原市市原城遺跡中世遺跡の分析－」（平田善三）
13. 「仏教・仏の考古学日記」（鈴木英啓）

H5. 3.31

III

1. 「テフラの観察について－その方向性と視点－論点－」（近藤敏）
2. 「五所川原四丘遺跡発掘の本質農耕具について」（小川浩一）
3. 「上通りの「造寺遺」－坊作遺跡出土の土器等の中心周り－」（田所真）
4. 「諸証土木遺跡跡の寺と（上）」（田中清美）
5. 「八幡・五所遺地の中世遺物」（桜井敏）

H7. 5.19

IV

1. 「仮名士台出土の石器について」（近藤敏）
2. 「野手遺跡出土の遺物－土器－」（近藤敏・高橋康男）
3. 「開発地方におけるスッポンの利用－その発生時期と普及の要因をめぐって－」（鶴橋英一）
4. 「五所川原四丘遺跡出土の「ストリットフィールド」に関する考察」（小川浩一）
5. 「刀子小考」（北見一郎）
6. 「諸証土木遺跡跡の寺と（下）－中世遺物－」（田中清美）
7. 「県内における中世遺落の発見について－百姓居住の区画から－」（桜井敏）
8. 「小浜鉄道研究小史」（近藤敏）
9. 「遷移と再生産」（仏教性）

H15. 3.19

V

1. 「市原市市原城遺跡（蛇根八石地区）のテフラ分析」（近藤敏）
2. 「市原市市原城遺跡蛇根八石地区に発掘されたテフラ資料の層位について」（上杉陽）
3. 「ベンケイガイ製具に学ぶ－体験学習としての「貝輪づくり」－」（応藤成雄）
4. 「資料紹介－諸子見貝塚採集の貝輪－」（応藤成雄）
5. 「市原市西部遺跡の骨角製作製装品について－昭和35年調査出土資料の紹介－」（鶴橋英一）
6. 「GISと遺跡情報管理－市原市城における強磁性時代から古墳時代中世の遺跡－」（大村直・小橋健司）
7. 「市原市新宮町中世遺跡の都市形成－文献・考古・資料研究から－」（桜井敏）
8. 「資料紹介－上総県遺跡出土の「泥雉にこ」－（応藤成雄）

H17. 3.31

VI

1. 「仮名士台出土中世人骨の鑑定と分析について－」（小橋健司）
2. 「仮名士台出土中世人骨について－」（松村博文・中村清美・鈴木博雄・三谷正）
3. 「隠岐遺跡出土人骨における歴史形態と計測値からみたその発掘関係の推定－」（加藤久雄）
4. 「市原城跡出土の人骨について－」（田中清美）
5. 「市原城跡出土の中世人骨－」（加藤久雄・宮口浩德・松村博文）
6. 「発掘調査結果からみた市原城跡出土人骨の血縁関係の推定－（加藤久雄）
7. 「統 仏教遺跡研究小史」（近藤敏）

H18. 2.14
<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名等</th>
<th>発行年数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>14</td>
<td>14号</td>
<td>1989.10</td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>15号</td>
<td>1990.3</td>
</tr>
<tr>
<td>16</td>
<td>16号</td>
<td>1990.12</td>
</tr>
<tr>
<td>17</td>
<td>17号</td>
<td>1991.3</td>
</tr>
<tr>
<td>18</td>
<td>18号</td>
<td>1991.12</td>
</tr>
<tr>
<td>19</td>
<td>19号</td>
<td>1992.6</td>
</tr>
<tr>
<td>20</td>
<td>20号</td>
<td>1992.10</td>
</tr>
<tr>
<td>21</td>
<td>21号</td>
<td>1994.6</td>
</tr>
<tr>
<td>22</td>
<td>22号</td>
<td>1995.3</td>
</tr>
<tr>
<td>23</td>
<td>23号</td>
<td>2000.3</td>
</tr>
<tr>
<td>24</td>
<td>24号</td>
<td>2001.2</td>
</tr>
<tr>
<td>25</td>
<td>25号</td>
<td>2001.3</td>
</tr>
<tr>
<td>26</td>
<td>26号</td>
<td>2002.10</td>
</tr>
<tr>
<td>27</td>
<td>27号</td>
<td>2005.11</td>
</tr>
<tr>
<td>特別号</td>
<td>特別号</td>
<td>H15.3</td>
</tr>
<tr>
<td>特別号</td>
<td>特別号</td>
<td>2004.7</td>
</tr>
</tbody>
</table>

広報誌「私たちの文化財」

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名等</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1号</td>
<td>文化財センターの仕事</td>
</tr>
<tr>
<td>2号</td>
<td>遺跡調査-久志野遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>3号</td>
<td>現地調査会への誘い</td>
</tr>
<tr>
<td>4号</td>
<td>遺跡調査-新庄遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>5号</td>
<td>遺跡調査-高島遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>6号</td>
<td>おなみの里-鹿島壁遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>7号</td>
<td>遺跡調査-伊勢遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>8号</td>
<td>遺跡調査-吉野遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>9号</td>
<td>遺跡調査-甲府遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>10号</td>
<td>遺跡調査-千曲遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>11号</td>
<td>遺跡調査-木曽遺跡-</td>
</tr>
<tr>
<td>12号</td>
<td>遺跡調査-近江八幡-</td>
</tr>
<tr>
<td>13号</td>
<td>遺跡調査-山形遺跡-</td>
</tr>
</tbody>
</table>

発掘ってなあに

<table>
<thead>
<tr>
<th>発掘ってなあに</th>
<th>発行年数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1983.6</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1983.9</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1986.3</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1986.6</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1986.9</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1986.12</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1987.3</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1987.6</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1987.9</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1987.12</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1988.2</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1988.10</td>
</tr>
<tr>
<td>発掘ってなあに</td>
<td>1989.3</td>
</tr>
<tr>
<td>番号</td>
<td>書名</td>
</tr>
<tr>
<td>------</td>
<td>------</td>
</tr>
<tr>
<td>第1回</td>
<td>①能満山掘込盂場（高橋）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②猿井戸西山道路（佐木）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③猿井戸西野神路道（大村）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>④村田橋丹波道路（田中）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑤山陽道脇道路（近藤）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑥村田川矢口の古道（田中）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑦村田川矢口の古道について（浅井）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑧特別公演「中世の遺跡を歩く」（副）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑨特別公演「自然の環境を考える国</td>
</tr>
</tbody>
</table>
| | | |}

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第2回</td>
<td>①猿井戸西山道路（近藤）</td>
<td>S62.3.8</td>
<td>H 9.3.9</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②猿井戸西野神路道（大村）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③猿井戸西野神路道（高橋）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>④猿井戸西野神路道（米田）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑤特別公演「西山における青銅器の世界と市原」（大塚重利）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑥特別公演「文化財の保護とその役割」（財）文化財保護法保存技術協議会理事：伊原真也）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第3回</td>
<td>①西山道路（加藤）</td>
<td>S63.3.6</td>
<td>H 9.1.5</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②琵琶湖道路（木野）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③白山戸西野道路（浅井）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>④特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑤特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑥特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第4回</td>
<td>①能満山掘込盂場（高橋）</td>
<td>H 1.2.5</td>
<td>H 11.3.14</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②猿井戸西山道路（大村）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>④特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第5回</td>
<td>①石灰岩山頂（加藤）</td>
<td>H 2.3.4</td>
<td>H 12.3.12</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>④特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第6回</td>
<td>①特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td>H 3.3.3</td>
<td>H 13.3.11</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第7回</td>
<td>①特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td>H 4.3.20</td>
<td>H 15.8.24</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第8回</td>
<td>①特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td>H 5.3.7</td>
<td>H 16.7.25</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第9回</td>
<td>①特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td>H 6.3.6</td>
<td>H 20.7.25</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>書名</th>
<th>等</th>
<th>発行</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第10回</td>
<td>①特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td>H 7.3.5</td>
<td>H 20.7.25</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>②特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>③特別公演「市原市のご紹介」（副）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

— 41 —
<table>
<thead>
<tr>
<th>選択調査</th>
<th>風景 名</th>
<th>地点</th>
<th>報告</th>
<th>所在地</th>
<th>事業 名</th>
<th>選択 の 概要</th>
<th>出土 物</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>福知山遺跡</td>
<td>福知山遺跡</td>
<td>福知山遺跡</td>
<td>福知山遺跡</td>
<td>福知山遺跡</td>
<td>福知山遺跡</td>
<td>福知山遺跡</td>
<td>福知山遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>角倉崎遺跡</td>
<td>角倉崎遺跡</td>
<td>角倉崎遺跡</td>
<td>角倉崎遺跡</td>
<td>角倉崎遺跡</td>
<td>角倉崎遺跡</td>
<td>角倉崎遺跡</td>
<td>角倉崎遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>石田城跡</td>
<td>石田城跡</td>
<td>石田城跡</td>
<td>石田城跡</td>
<td>石田城跡</td>
<td>石田城跡</td>
<td>石田城跡</td>
<td>石田城跡</td>
</tr>
<tr>
<td>楠原遺跡</td>
<td>楠原遺跡</td>
<td>楠原遺跡</td>
<td>楠原遺跡</td>
<td>楠原遺跡</td>
<td>楠原遺跡</td>
<td>楠原遺跡</td>
<td>楠原遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>藤原遺跡</td>
<td>藤原遺跡</td>
<td>藤原遺跡</td>
<td>藤原遺跡</td>
<td>藤原遺跡</td>
<td>藤原遺跡</td>
<td>藤原遺跡</td>
<td>藤原遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>詩原遺跡</td>
<td>詩原遺跡</td>
<td>詩原遺跡</td>
<td>詩原遺跡</td>
<td>詩原遺跡</td>
<td>詩原遺跡</td>
<td>詩原遺跡</td>
<td>詩原遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>白鳥塚遺跡</td>
<td>白鳥塚遺跡</td>
<td>白鳥塚遺跡</td>
<td>白鳥塚遺跡</td>
<td>白鳥塚遺跡</td>
<td>白鳥塚遺跡</td>
<td>白鳥塚遺跡</td>
<td>白鳥塚遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>舎田遺跡</td>
<td>舎田遺跡</td>
<td>舎田遺跡</td>
<td>舎田遺跡</td>
<td>舎田遺跡</td>
<td>舎田遺跡</td>
<td>舎田遺跡</td>
<td>舎田遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>吉野遺跡</td>
<td>吉野遺跡</td>
<td>吉野遺跡</td>
<td>吉野遺跡</td>
<td>吉野遺跡</td>
<td>吉野遺跡</td>
<td>吉野遺跡</td>
<td>吉野遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>松原遺跡</td>
<td>松原遺跡</td>
<td>松原遺跡</td>
<td>松原遺跡</td>
<td>松原遺跡</td>
<td>松原遺跡</td>
<td>松原遺跡</td>
<td>松原遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>坂戸遺跡</td>
<td>坂戸遺跡</td>
<td>坂戸遺跡</td>
<td>坂戸遺跡</td>
<td>坂戸遺跡</td>
<td>坂戸遺跡</td>
<td>坂戸遺跡</td>
<td>坂戸遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
<td>今出山遺跡</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（調査年度: 2022年度）
<table>
<thead>
<tr>
<th>調査年</th>
<th>項目</th>
<th>仮種</th>
<th>仮種</th>
<th>場所</th>
<th>性</th>
<th>所在地</th>
<th>事業名</th>
<th>存在の概要</th>
<th>出土</th>
<th>遺物</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>53</td>
<td>新小林壇</td>
<td>7</td>
<td>93</td>
<td>丸</td>
<td>西野1-21</td>
<td>29</td>
<td>万仏台分立仏基東北</td>
<td>特</td>
<td>遺物数100</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>62</td>
<td>調査</td>
<td>54</td>
<td>菊間</td>
<td>76</td>
<td>上大転遺跡</td>
<td>59</td>
<td>遺物数50</td>
<td>59</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>62</td>
<td>作曲</td>
<td>55</td>
<td>文作</td>
<td>30</td>
<td>横須賀</td>
<td>56</td>
<td>遺物数50</td>
<td>56</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>62</td>
<td>作曲</td>
<td>56</td>
<td>鍵開</td>
<td>62</td>
<td>上大転遺跡</td>
<td>57</td>
<td>遺物数50</td>
<td>57</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>62</td>
<td>作曲</td>
<td>58</td>
<td>遠東千草山遺跡</td>
<td>29</td>
<td>橋瀬部</td>
<td>58</td>
<td>遺物数50</td>
<td>58</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>62</td>
<td>神明3号遺跡</td>
<td>59</td>
<td>作曲</td>
<td>62</td>
<td>上大転遺跡</td>
<td>59</td>
<td>遺物数50</td>
<td>59</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>60</td>
<td>紅殻</td>
<td>37</td>
<td>上大転遺跡</td>
<td>60</td>
<td>遺物数50</td>
<td>60</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>61</td>
<td>紅殻</td>
<td>32</td>
<td>岡崎市</td>
<td>61</td>
<td>遺物数50</td>
<td>61</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>62</td>
<td>紅殻</td>
<td>57</td>
<td>岡崎市</td>
<td>62</td>
<td>遺物数50</td>
<td>62</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>39</td>
<td>岡崎市</td>
<td>63</td>
<td>遺物数50</td>
<td>63</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>64</td>
<td>紅殻</td>
<td>37</td>
<td>岡崎市</td>
<td>64</td>
<td>遺物数50</td>
<td>64</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>65</td>
<td>紅殻</td>
<td>32</td>
<td>岡崎市</td>
<td>65</td>
<td>遺物数50</td>
<td>65</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>66</td>
<td>紅殻</td>
<td>57</td>
<td>岡崎市</td>
<td>66</td>
<td>遺物数50</td>
<td>66</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>67</td>
<td>紅殻</td>
<td>57</td>
<td>岡崎市</td>
<td>67</td>
<td>遺物数50</td>
<td>67</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>68</td>
<td>紅殻</td>
<td>80</td>
<td>岡崎市</td>
<td>68</td>
<td>遺物数50</td>
<td>68</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>69</td>
<td>紅殻</td>
<td>110</td>
<td>岡崎市</td>
<td>69</td>
<td>遺物数50</td>
<td>69</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>70</td>
<td>紅殻</td>
<td>27</td>
<td>岡崎市</td>
<td>70</td>
<td>遺物数50</td>
<td>70</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>71</td>
<td>紅殻</td>
<td>23</td>
<td>岡崎市</td>
<td>71</td>
<td>遺物数50</td>
<td>71</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>72</td>
<td>紅殻</td>
<td>34</td>
<td>岡崎市</td>
<td>72</td>
<td>遺物数50</td>
<td>72</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>73</td>
<td>紅殻</td>
<td>36</td>
<td>岡崎市</td>
<td>73</td>
<td>遺物数50</td>
<td>73</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>74</td>
<td>紅殻</td>
<td>36</td>
<td>岡崎市</td>
<td>74</td>
<td>遺物数50</td>
<td>74</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>75</td>
<td>紅殻</td>
<td>36</td>
<td>岡崎市</td>
<td>75</td>
<td>遺物数50</td>
<td>75</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>明和1</td>
<td>63</td>
<td>紅殻</td>
<td>76</td>
<td>紅殻</td>
<td>36</td>
<td>岡崎市</td>
<td>76</td>
<td>遺物数50</td>
<td>76</td>
<td>信 frightened</td>
</tr>
<tr>
<td>調査年度</td>
<td>調査内容</td>
<td>調査 項目</td>
<td>名称</td>
<td>地点</td>
<td>報告</td>
<td>所在地</td>
<td>事業名</td>
<td>遺構の概要</td>
<td>出土 遺物</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>-----</td>
<td>-----</td>
<td>-----</td>
<td>-----</td>
<td>-----</td>
<td>-----</td>
<td>-----</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>调査38</td>
<td>81</td>
<td>白船城遺跡</td>
<td>3次</td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>獄中世末期</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査39</td>
<td>82</td>
<td>建物小谷1号墳</td>
<td>4次</td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1179所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>獄中世末期</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査40</td>
<td>83</td>
<td>定倉城遺跡</td>
<td></td>
<td>城崎市內</td>
<td>1789 - 3 所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成2 - 4</td>
<td>84</td>
<td>六脂野遺跡</td>
<td></td>
<td>天開</td>
<td>1888 - 1 所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査45</td>
<td>85</td>
<td>史跡上賀名松寺遺跡</td>
<td></td>
<td>城崎市内</td>
<td>1824 - 1 所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>調査46</td>
<td>86</td>
<td>大瀞桜野遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>獄中世末期</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成2 - 4</td>
<td>87</td>
<td>香良大穴遺跡</td>
<td></td>
<td>天開</td>
<td>1888 - 1 所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成3</td>
<td>88</td>
<td>建物小谷1号墳</td>
<td>4次</td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1179所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成4</td>
<td>89</td>
<td>新生野原美遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成5</td>
<td>90</td>
<td>新生野原美遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成6</td>
<td>91</td>
<td>新生野原美遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>92</td>
<td>新生野原美遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成8</td>
<td>93</td>
<td>新生野原美遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成9</td>
<td>94</td>
<td>新生野原美遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>95</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>天開</td>
<td>1888 - 1 所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>96</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>天開</td>
<td>1888 - 1 所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成12</td>
<td>97</td>
<td>柴門遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成13</td>
<td>98</td>
<td>柴門遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成14</td>
<td>99</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>天開</td>
<td>1888 - 1 所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>100</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>天開</td>
<td>1888 - 1 所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成16</td>
<td>101</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成17</td>
<td>102</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成18</td>
<td>103</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成19</td>
<td>104</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成20</td>
<td>105</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成21</td>
<td>106</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成22</td>
<td>107</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成23</td>
<td>108</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成24</td>
<td>109</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成25</td>
<td>110</td>
<td>天開遺跡</td>
<td></td>
<td>新木沢城内</td>
<td>1214所</td>
<td>山地遺構（名所地区）に伴う山地遺構</td>
<td>鎌戸</td>
<td>全</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

---

（45）
<table>
<thead>
<tr>
<th>調査年度</th>
<th>調査</th>
<th>遺跡名</th>
<th>地点</th>
<th>要目</th>
<th>所在地</th>
<th>事業名</th>
<th>遺構の概要</th>
<th>出土遺物</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成23年</td>
<td>1</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
<tr>
<td>平成24年</td>
<td>2</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
<tr>
<td>平成25年</td>
<td>3</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
<tr>
<td>平成26年</td>
<td>4</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
<tr>
<td>平成27年</td>
<td>5</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年</td>
<td>6</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
<tr>
<td>平成29年</td>
<td>7</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
<tr>
<td>平成30年</td>
<td>8</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
<tr>
<td>平成31年</td>
<td>9</td>
<td>植木村遺跡</td>
<td>植木村</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
<td>150</td>
</tr>
</tbody>
</table>

注: 詳細は原稿に記載されている。
<table>
<thead>
<tr>
<th>調査年度</th>
<th>調査番号</th>
<th>連名</th>
<th>地点</th>
<th>場所</th>
<th>所在地</th>
<th>事業名</th>
<th>事 業 の 類 別</th>
<th>調査の 要 項</th>
<th>出土 物 品</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>219</td>
<td>天目田橘川山遺跡</td>
<td>年</td>
<td>H7</td>
<td>天目田橘川山遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>220</td>
<td>郡本遺跡群（甲府遺）</td>
<td>4次</td>
<td>年</td>
<td>H7</td>
<td>郡本遺跡群</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>221</td>
<td>東国府台遺跡</td>
<td>H6</td>
<td>都</td>
<td>H2</td>
<td>東国府台遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>222</td>
<td>郡井戸中樋崎遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>年</td>
<td>H7</td>
<td>郡井戸中樋崎遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>223</td>
<td>市原伊勢台遺跡</td>
<td>関西</td>
<td>内</td>
<td>H6</td>
<td>市原伊勢台遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>224</td>
<td>桜津五幡台遺跡</td>
<td>A地点</td>
<td>年</td>
<td>H6</td>
<td>桜津五幡台遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>225</td>
<td>関南天子台遺跡</td>
<td>H6</td>
<td>関西</td>
<td>H2</td>
<td>関南天子台遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>226</td>
<td>中野向山遺跡</td>
<td>八幡</td>
<td>H6</td>
<td>中野向山遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>227</td>
<td>永見花台遺跡</td>
<td>八幡</td>
<td>H6</td>
<td>永見花台遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>228</td>
<td>山田橋の海道遺跡</td>
<td>年</td>
<td>H8</td>
<td>山田橋遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>229</td>
<td>下矢田遺跡</td>
<td>年</td>
<td>H8</td>
<td>下矢田遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>230</td>
<td>桜津大井遺跡</td>
<td>H8</td>
<td>桜津大井遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>231</td>
<td>山田橋の海道遺跡</td>
<td>年</td>
<td>H8</td>
<td>山田橋遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>232</td>
<td>桜津五幡台遺跡</td>
<td>A地点</td>
<td>岡</td>
<td>H6</td>
<td>桜津五幡台遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>233</td>
<td>二日市遺跡</td>
<td>年</td>
<td>内</td>
<td>H8</td>
<td>二日市遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>234</td>
<td>桜津妙経寺遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>年</td>
<td>H8</td>
<td>桜津妙経寺遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>235</td>
<td>桜津富田遺跡</td>
<td>1次</td>
<td>年</td>
<td>H8</td>
<td>桜津富田遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>236</td>
<td>六日寺遺跡</td>
<td>年</td>
<td>内</td>
<td>H8</td>
<td>六日寺遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>237</td>
<td>郡井戸に坂遺跡</td>
<td>年</td>
<td>H8</td>
<td>郡井戸に坂遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>238</td>
<td>五井神社遺跡</td>
<td>年</td>
<td>内</td>
<td>H8</td>
<td>五井神社遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>239</td>
<td>木ノ小谷遺跡</td>
<td>年</td>
<td>内</td>
<td>H8</td>
<td>木ノ小谷遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>240</td>
<td>桜津五幡台遺跡</td>
<td>B地点</td>
<td>岡</td>
<td>H6</td>
<td>桜津五幡台遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>241</td>
<td>郡本遺跡群（甲府遺）</td>
<td>5次</td>
<td>年</td>
<td>H7</td>
<td>郡本遺跡群</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>242</td>
<td>海保野口遺跡</td>
<td>年</td>
<td>H8</td>
<td>海保野口遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>243</td>
<td>不入斗波枚田遺跡</td>
<td>年</td>
<td>H9</td>
<td>不入斗波枚田遺跡</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
<td>中世遺物類立牌 1件</td>
</tr>
<tr>
<td>平成7</td>
<td>244</td>
<td>郡本遺跡</td>
<td>3次</td>
<td>年</td>
<td>H9</td>
<td>郡本遺跡群</td>
<td>類</td>
<td>調査報告書</td>
<td>未定</td>
</tr>
<tr>
<td>調査年度</td>
<td>調査番号</td>
<td>遺跡名</td>
<td>地点</td>
<td>情報</td>
<td>類別</td>
<td>出土地</td>
<td>出土遺物</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>------</td>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>---------</td>
<td>---------</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成9</td>
<td>245</td>
<td>荒川谷塚遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>調査</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>246</td>
<td>郡本遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>247</td>
<td>中野塚・原遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>248</td>
<td>永谷金原遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>249</td>
<td>井原松ノ木遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>250</td>
<td>草刈谷畑遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>251</td>
<td>稲村川堀遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>252</td>
<td>稲城塚原遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>253</td>
<td>姉崎妙経寺遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>254</td>
<td>荒川谷塚遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>255</td>
<td>姉崎塚原遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>256</td>
<td>土木小谷塚遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>257</td>
<td>荒川谷塚遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>258</td>
<td>郡本遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>259</td>
<td>西園寺遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>260</td>
<td>草刈谷畑遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>261</td>
<td>中野谷塚遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>262</td>
<td>荒川谷塚遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>263</td>
<td>阿部御塚遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>264</td>
<td>青木子未遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>265</td>
<td>青木遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>266</td>
<td>棲木遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>267</td>
<td>柿木遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>268</td>
<td>野毛上塚町遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>269</td>
<td>棲木中遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>270</td>
<td>棲木遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>271</td>
<td>山田橋遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>272</td>
<td>大作塚・坂遺跡</td>
<td>市内</td>
<td>遺跡</td>
<td>甲類</td>
<td>古墳中.jpg</td>
<td>生命士器類/古墳土器類/計4件</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

---

51

1. 調査年度: これは遺跡の調査を行った年を示します。
2. 調査番号: 遺跡の調査を進める際につけられた番号。
3. 遺跡名: 調査した遺跡の名前。
4. 地点: 遺跡の位置を示す。
5. 情報: これは遺跡の特徴、調査の結果を示します。
6. 類別: 調査した遺跡の種類を示します。
7. 出土地: 遺物が出土した場所を示します。
8. 出土遺物: 遺物の種類を示します。
<table>
<thead>
<tr>
<th>調査年度</th>
<th>調査No.</th>
<th>地点</th>
<th>地名</th>
<th>地域</th>
<th>事業名</th>
<th>地文</th>
<th>遗構の概要</th>
<th>出土遺物</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>273</td>
<td>布本通財</td>
<td>5次</td>
<td>H10</td>
<td>布本通財</td>
<td>5次</td>
<td>布本通財</td>
<td>布本通財</td>
</tr>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>274</td>
<td>五羽前下遺跡</td>
<td>5次</td>
<td>H10</td>
<td>五羽前下遺跡</td>
<td>5次</td>
<td>五羽前下遺跡</td>
<td>五羽前下遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>275</td>
<td>鳥取県</td>
<td>4次</td>
<td>H10</td>
<td>鳥取県</td>
<td>4次</td>
<td>鳥取県</td>
<td>鳥取県</td>
</tr>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>276</td>
<td>八紘寺遺跡</td>
<td>6次</td>
<td>H10</td>
<td>八紘寺遺跡</td>
<td>6次</td>
<td>860-268-294</td>
<td>6-10-1</td>
</tr>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>277</td>
<td>北野部遺跡</td>
<td>6次</td>
<td>H10</td>
<td>北野部遺跡</td>
<td>6次</td>
<td>北野部遺跡</td>
<td>北野部遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>278</td>
<td>橋井戸之助遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H10</td>
<td>橋井戸之助遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>橋井戸之助遺跡</td>
<td>橋井戸之助遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成10</td>
<td>279</td>
<td>鳥下町</td>
<td>1次</td>
<td>H10</td>
<td>鳥下町</td>
<td>1次</td>
<td>鳥下町</td>
<td>鳥下町</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>280</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>1第1部</td>
<td>H10</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>1第1部</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>281</td>
<td>新宿山遺跡</td>
<td>1第1部</td>
<td>H10</td>
<td>新宿山遺跡</td>
<td>1第1部</td>
<td>新宿山遺跡</td>
<td>新宿山遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>282</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>283</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>284</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
<td>十五沢公園遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>285</td>
<td>西野部遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>西野部遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>西野部遺跡</td>
<td>西野部遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>286</td>
<td>edd遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>edd遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>edd遺跡</td>
<td>edd遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>287</td>
<td>edd遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>edd遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>edd遺跡</td>
<td>edd遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>288</td>
<td>八木町</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>八木町</td>
<td>2次</td>
<td>八木町</td>
<td>八木町</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>289</td>
<td>八木町</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>八木町</td>
<td>2次</td>
<td>八木町</td>
<td>八木町</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>290</td>
<td>船橋市</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>船橋市</td>
<td>2次</td>
<td>船橋市</td>
<td>船橋市</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>291</td>
<td>岩木下駅</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>岩木下駅</td>
<td>2次</td>
<td>岩木下駅</td>
<td>岩木下駅</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>292</td>
<td>滝戸市</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>滝戸市</td>
<td>2次</td>
<td>滝戸市</td>
<td>滝戸市</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>293</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>294</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>295</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>296</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
<td>新宿小島遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>297</td>
<td>鳥取遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>H11</td>
<td>鳥取遺跡</td>
<td>2次</td>
<td>鳥取遺跡</td>
<td>鳥取遺跡</td>
</tr>
</tbody>
</table>

注：上述文字为自然阅读文本，由于表格的展示形式，部分字符可能存在错误。
<table>
<thead>
<tr>
<th>遠景年度</th>
<th>調査</th>
<th>企画名</th>
<th>地点</th>
<th>線</th>
<th>報告</th>
<th>所在地</th>
<th>事業</th>
<th>事業場</th>
<th>名</th>
<th>遠景</th>
<th>概要</th>
<th>出土遺物</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成11</td>
<td>298</td>
<td>調査</td>
<td>C地点</td>
<td>72</td>
<td>間</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>七ツ松町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>七ツ松町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
</tr>
<tr>
<td>平成12</td>
<td>299</td>
<td>調査</td>
<td>梅林遺跡</td>
<td>113</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>114</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成13</td>
<td>300</td>
<td>調査</td>
<td>三箇新田</td>
<td>89</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>89</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成14</td>
<td>301</td>
<td>調査</td>
<td>三箇新田</td>
<td>113</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>113</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>303</td>
<td>調査</td>
<td>平戸</td>
<td>72</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>72</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成16</td>
<td>304</td>
<td>調査</td>
<td>A地点</td>
<td>93</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>93</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成17</td>
<td>305</td>
<td>調査</td>
<td>甲府</td>
<td>87</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>87</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成18</td>
<td>306</td>
<td>調査</td>
<td>平戸</td>
<td>87</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>87</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成19</td>
<td>307</td>
<td>調査</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>87</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>87</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成20</td>
<td>308</td>
<td>調査</td>
<td>宮城</td>
<td>97</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>97</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成21</td>
<td>309</td>
<td>調査</td>
<td>C地点</td>
<td>97</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>97</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成22</td>
<td>310</td>
<td>調査</td>
<td>D地点</td>
<td>97</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>97</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成23</td>
<td>311</td>
<td>調査</td>
<td>キャロル</td>
<td>97</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>97</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成24</td>
<td>312</td>
<td>調査</td>
<td>第3地点</td>
<td>114</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>114</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成25</td>
<td>313</td>
<td>調査</td>
<td>吉沢</td>
<td>115</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>115</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成26</td>
<td>314</td>
<td>調査</td>
<td>第3地点</td>
<td>115</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>115</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成27</td>
<td>315</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成28</td>
<td>316</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成29</td>
<td>317</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成30</td>
<td>318</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成31</td>
<td>319</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成32</td>
<td>320</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成33</td>
<td>321</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成34</td>
<td>322</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成35</td>
<td>323</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成36</td>
<td>324</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成37</td>
<td>325</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成38</td>
<td>326</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成39</td>
<td>327</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成40</td>
<td>328</td>
<td>調査</td>
<td>脇木</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>116</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td>閘戸幌山町</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
調査年度| 調査 番 号| 調査 名| 番 号| 事 業 名| 遺 境 の 概 要| 出 土・遺 貌
---|---|---|---|---|---|---
平成12年| 329| 新宿小島向遺跡| 3 地点| 年 代| 调査内容| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 330| 千曲文化遺跡| 第3次| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 331| 飯尾跡寺遺跡| 2 地点| 年 代| 调査内容| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 332| 千曲文化遺跡| 第4次| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 333| 十五沢遺跡群| 南部| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 334| 西野遺跡群| 2 地点| 年 代| 调査内容| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 335| 自宅台跡| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 336| 十五沢遺跡群| 北部| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 337| 西野遺跡群| 2 地点| 年 代| 调査内容| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 338| 奈良大寺遺跡| 市域| 96 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 339| 小泉向遺跡| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 340| 長木小谷遺跡| 2 地点| 年 代| 调査内容| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 341| 桜吹雪遺跡| 南部| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 342| 八幡御塚遺跡| 年 代| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 343| 八幡塚遺跡| 年 代| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 344| 幸村遺跡| 年 代| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 345| 片又遺跡| 年 代| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 346| 菅原東遺跡| 年 代| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 347| 桜吹雪遺跡| 年 代| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 348| 西野遺跡群| 2 地点| 年 代| 调査内容| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 349| 福原遺跡| 2 地点| 年 代| 调査内容| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 350| 西野遺跡群| 年 代| 年 代| 调査内容| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 351| 八幡御塚遺跡| 年 代| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査
平成13年| 352| 飯塚妙妙寺遺跡| 年 代| 87 | 不入地点大| 440番地| 遺構出土調査委員会/学術調査委員会/調査結果| 別表1| 本調査研究会/調査業務委員会/調査結果| 遗物出土に伴う遺構調査

54
<table>
<thead>
<tr>
<th>調査年度</th>
<th>調査番号</th>
<th>遺跡名</th>
<th>地点</th>
<th>報告</th>
<th>所在地</th>
<th>事業名</th>
<th>地理情報</th>
<th>出土遺物</th>
</tr>
</thead>
</table>
| 平成13 | 353 | 西野遺跡 | 長野県H13 | 西野地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 354 | 古寺遺跡 | 長野県H13 | 古寺地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 355 | 六角御墓堂遺跡 | 長野県H13 | 六角地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 356 | 楊崎遺跡 | 長野県H13 | 六角地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 357 | 仏塔山新遺跡 | 第5 地点 | 長野県H13 | 仏塔山地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 358 | 西野遺跡 | C地点 | 長野県H13 | 西野地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 359 | 西野遺跡 | C地点 | 長野県H13 | 西野地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 360 | 梅津新跡遺跡 | 市内 | 長野県H14 | 梅津地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 361 | 楊崎遺跡 | 長野県H14 | 楊崎地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 362 | 西野遺跡 | 長野県H14 | 西野地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 363 | 建雄山新遺跡 | 第3 3点 | 長野県H14 | 建雄山地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 364 | 高谷台遺跡 | 長野県H14 | 高谷地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 365 | 六角御墓堂遺跡 | 長野県H14 | 六角地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 366 | 六角御墓堂遺跡 | 長野県H14 | 六角地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 367 | 西野遺跡 | D地点 | 長野県H14 | 西野地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 368 | 楊崎新跡遺跡 | 長野県H14 | 楊崎地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 369 | 西野遺跡 | D地点 | 長野県H14 | 西野地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 370 | 総領城遺跡 | 長野県H14 | 総領地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 371 | 鎌倉遺跡 | 石川県H15 | 鎌倉地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 372 | 建雄山新遺跡 | 第4 地点 | 長野県H15 | 建雄山地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 373 | 鎌倉新遺跡 | 長野県H15 | 鎌倉地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 374 | 西野遺跡 | 長野県H15 | 西野地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 375 | 市原里遺跡 | 長野県H15 | 市原里地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成
| | 376 | 鎌倉新遺跡 | 長野県H15 | 鎌倉地区 | 市 Desire 5000京都 - 西野 - 瑛 寛文化財調査委員会 | 西野遺跡 | 平成

---

55
<table>
<thead>
<tr>
<th>遺跡名</th>
<th>地点</th>
<th>報告</th>
<th>所在地</th>
<th>事業名</th>
<th>遺構の概要</th>
<th>出土遺物</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>377</td>
<td>鈴崎山遺跡</td>
<td>筑波大</td>
<td>523</td>
<td>378</td>
<td>緑戸西遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>378</td>
<td>緑戸西遺跡</td>
<td>地元</td>
<td>90</td>
<td>379</td>
<td>西野遺跡群</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>379</td>
<td>西野遺跡群</td>
<td>筑波大</td>
<td>57</td>
<td>380</td>
<td>荒崎遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>380</td>
<td>荒崎遺跡</td>
<td>364</td>
<td>438-1</td>
<td>381</td>
<td>西野遺跡群</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>381</td>
<td>西野遺跡群</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>382</td>
<td>西野遺跡群</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>382</td>
<td>西野遺跡群</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>383</td>
<td>八幡御室遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>383</td>
<td>八幡御室遺跡</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>384</td>
<td>東開山遺</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>384</td>
<td>東開山遺</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>385</td>
<td>市原塚掘遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>385</td>
<td>市原塚掘遺跡</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>386</td>
<td>仲見世遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>386</td>
<td>仲見世遺跡</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>387</td>
<td>不入遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>387</td>
<td>不入遺跡</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>388</td>
<td>火溝城遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>388</td>
<td>火溝城遺跡</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>389</td>
<td>緑戸西遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>389</td>
<td>緑戸西遺跡</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>390</td>
<td>緑戸西遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>390</td>
<td>緑戸西遺跡</td>
<td>筑波大</td>
<td>91</td>
<td>391</td>
<td>姫崎山遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>391</td>
<td>姫崎山遺跡</td>
<td>396</td>
<td>397</td>
<td>392</td>
<td>江子田遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>392</td>
<td>江子田遺跡</td>
<td>396</td>
<td>393</td>
<td>394</td>
<td>稲葉中遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>393</td>
<td>稲葉中遺跡</td>
<td>396</td>
<td>395</td>
<td>396</td>
<td>山川遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>394</td>
<td>郡山遺跡</td>
<td>207</td>
<td>397</td>
<td>398</td>
<td>荒川遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>395</td>
<td>郡山遺跡</td>
<td>207</td>
<td>398</td>
<td>399</td>
<td>海道遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>396</td>
<td>山川遺跡</td>
<td>207</td>
<td>399</td>
<td>400</td>
<td>翁巴遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>397</td>
<td>荒川遺跡</td>
<td>207</td>
<td>400</td>
<td>401</td>
<td>岩田遺跡</td>
</tr>
<tr>
<td>平成15</td>
<td>398</td>
<td>荒川遺跡</td>
<td>207</td>
<td>401</td>
<td>402</td>
<td>二子遺跡</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※調査年度の「－」は年度を含まない調査。
※調査の「」は文化財センター調査番号で調査の避難番号で「－」と表示される。また、確認と判定結果が異なる場合、変更結果が異なる場合、核証によって異なる場合がある。
※遺跡名は、各年度報告記載遺跡名を基にした。
※同様の記録の「－」は各年度の年月。○○は各市町村文化財センター調査報告書「第○集」、「市内」は教育委員会刊行の「市内周辺調査報告書」。
※事業名は、受理事業番号と調査の内容を記載した。
※調査の概要・出土遺物類には、遺跡の概要・出土遺物類を記載した。